

仙台

● 青葉区

市政だより

「三神峯公園の満開の桜」

桜の名所として知られる三神峯公園。豊富な種類の桜に親んでもらおうと、西多賀まちづくり推進委員会と地域の小・中学生が、手作りの樹名板を昨年4月に設置しました(令和2年4月撮影)。

令和3年
(2021年)

4月



三神峯公園(太白区三神峯)

特集1 新しい総合計画がスタートします 2

特集2 新型コロナ 宮城県・仙台市 緊急事態宣言発令中 4

特集3 生き物のつながりを感じてみよう 5

市政トピックス—東日本大震災仙台市追悼式 6

しりとりでつなぐミュージアム 8

4月のお知らせ 9

青葉区のお知らせ 28

休日当番医 31

東日本大震災10年 復興の軌跡 明日への伝言 32

■ 市役所・区役所などの電話番号(市外局番 022)

仙台市総合コールセンター ☎398・4894

仙台市役所 ☎261・1111(代) 太白区役所 ☎247・1111(代)

青葉区役所 ☎225・7211(代) 泉区役所 ☎372・3111(代)

宮城野区役所 ☎291・2111(代) 宮城総合支所 ☎392・2111(代)

若林区役所 ☎282・1111(代) 秋保総合支所 ☎399・2111(代)

仙台市ホームページ

<https://www.city.sendai.jp/>

●仙台市ホームページでは、記事の読み上げや文字の拡大などの閲覧補助機能が利用できます

仙台市広報課 Facebook

[f https://www.facebook.com/sendai/pr/](https://www.facebook.com/sendai/pr/)

新しい総合計画がスタートします

「新たな杜の都」づくりを市民の皆さんとともに

新しい総合計画が4月から動き出します。総合計画は、今後10年間のまちづくりの指針となる「基本計画」と、おおむね3年間の市の目標と事業を定める「実施計画」から構成されています。

挑戦を続け、選ばれるまちを目指します

基本計画では、市の人口が今後減少局面を迎えることや、新型コロナウイルス感染症をはじめとしたさまざまな社会変化を見据え、これからのまちづくりの方向性を示しています。

まちづくりの理念は「挑戦を続ける、新たな杜の都へ」The Greenest City SENDAI。「Green」という言葉に多様な意味を込めるとともに、最上級を表す「est」を付け、常に高みを目指していく都市の姿を示しています（左図参照）。この理念を広く共有し、これまで培ってきた安全・安心な生活基盤を守っていくと同時に、仙台の強みをさらに磨き上げ、多くの方々から選ばれるまちづくりを進めます。

挑戦を続ける、新たな杜の都へ "The Greenest City" SENDAI

"Green"に込めた意味と目指す都市の姿

自然 杜の恵みと共に暮らすまちへ	心地よさ 多様性が社会を動かす共生のまちへ
成長 学びと実践の機会があふれるまちへ	進め! 創造性と可能性が開くまちへ

着実にまちづくりを進めます

基本計画は、目指す都市の姿の実現に向けて重点的に取り組む「チャレンジプロジェクト」や、地域の特性を生かし、個性豊かな地域づくりを目指す「区ごとの地域づくりの方向性」、本市の基本姿勢を示す「未来をつくる市政運営」で構成されています。

チャレンジプロジェクトは、市役所だけでなく、仙台に関わる全ての方々の挑戦の舞台です（下図参照）。目標の達成には、市民の皆さんや地縁団体を中心に、市民活動団体や民間企業など多様な主体が力を合わせ、知恵や技術を出し合い、挑戦し続けることが重要です。まちづくりの理念を共有し、一人一人ができることを考え、行動することで、未来を私たち自身の手でつくっていくことを目指します。

仙台は、市民一人一人の主体的な行動と、多くの方々の協働の積み重ねで、東日本大震災などの数々の困難を乗り越え、まちづくりを進めてきました。これまでの歩みを大切にし、多様な価値観や経験を結集して都市の活力に変えながら、「新たな杜の都」に向けた挑戦の一步を踏み出します。

基本計画・実施計画を ぜひご覧ください

●基本計画（全文版）と実施計画は4月1日から市役所本庁舎1階市政情報センター等で販売します

基本計画（全文版）	900円
実施計画	600円

●基本計画（概要版）は、4月1日から市政情報センター等で配布します。市ホームページからご覧いただけます



この特集に関するお問い合わせは
政策企画課 ☎214・1245、FAX
268・4311

8つのチャレンジプロジェクト

基本計画		実施計画	
目標	実施の方向性	主な事業	
1 杜と水の都プロジェクト 「杜の都」の風土と文化に巡り合える都市空間をつくる	<ul style="list-style-type: none"> 「杜の都」の象徴となる都心空間をつくる みどりを楽しめる生活空間をつくる 水辺を楽しめる親水空間をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> 青葉山公園整備 仙台城跡整備推進 定禅寺通活性化推進 都心部みどりの回廊づくり 海浜エリア活性化 	
2 防災環境都市プロジェクト 持続可能でしなやかな都市環境をつくる	<ul style="list-style-type: none"> 防災・減災の備えを日常生活に織り込む 環境負荷の低い生活・ビジネススタイルを定着させる 都市インフラの持続可能性を高める 	<ul style="list-style-type: none"> 震災復興メモリアル 新型コロナウイルス感染拡大防止 脱炭素都市づくり推進 ごみ減量・リサイクル推進 地域交通運行確保・運行支援 	
3 心の伴走プロジェクト 多様性を尊重し、あらゆる人が安心して暮らせる地域をつくる	<ul style="list-style-type: none"> 多様性が尊重される環境をつくる 孤立しない、つながる仕組みをつくる 心を支える環境をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> 障害理解促進 生活困窮者自立支援 ひとり親家庭等支援推進 いじめ防止等対策推進 児童相談所機能強化 	
4 地域協働プロジェクト 多様性を力に変える地域をつくる	<ul style="list-style-type: none"> 多様な協働が生まれる基盤をつくる 多様な主体の力を地域に活かす 地域の交流を活発化させる 	<ul style="list-style-type: none"> 地域づくりパートナーサポート 先端技術を活用した宮城地区の課題解決 泉中央地区活性化 若者が活躍するまちづくり 	

基本計画		実施計画	
目標	実施の方向性	主な事業	
5 笑顔咲く子どもプロジェクト 子どもたちの未来が広がる環境をつくる	<ul style="list-style-type: none"> 意欲を引き出し、伸ばす教育環境をつくる 個性に合わせた成長の機会をつくる 子育てを楽しめる環境をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ICT教育推進 35人以下学級推進 妊娠・出産・子育て期にわたる切れ目のない支援 子どもの遊びの環境充実 	
6 ライフデザインプロジェクト 自分らしい生き方が実現できる環境をつくる	<ul style="list-style-type: none"> まちの至る所で学びと実践の機会がある環境をつくる 誰もが活躍できる環境をつくる ライフステージに合わせた健康を支える 	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術によるまちの魅力づくり 音楽ホール整備 働く女性の活躍推進 高齢者社会参加・生きがいづくり 市民健康づくり推進 	
7 TOHOKU未来プロジェクト 世界に発信できる東北発のイノベーションを生み出す	<ul style="list-style-type: none"> 仙台・東北を舞台にイノベーションを生み出す 仙台・東北の産業の成長を支える 仙台・東北に世界中から人を呼び込む 	<ul style="list-style-type: none"> 国家戦略特区推進 次世代放射施設関連産業振興 起業支援 東北観光推進 西部地区観光振興 	
8 都心創生プロジェクト 人が集い、新しいチャレンジが生まれる都心をつくる	<ul style="list-style-type: none"> 投資を呼び込むまちをつくる イノベーションが生まれる都心をつくる まちの回遊性を向上する 	<ul style="list-style-type: none"> まちなか建替促進 企業立地促進 市役所本庁舎建替 中心部商店街活性化促進 勾当台公園再整備 	

新型コロナウイルス感染症

宮城県・仙台市 緊急事態宣言発令中

※掲載している内容は3月18日現在の情報です

新型コロナウイルス感染症の、市内における新規感染者数の急増を受け、3月18日に県・市独自の緊急事態宣言を発令しました。感染経路不明の感染者も多く、身近に感染が広がっている恐れがあります。さらなる感染拡大を止めるためには、一人一人の意識と行動が大切です。

▲ 不要不急の外出・移動を自粛してください

▲ 特に混雑する時間帯や混雑する場所へは、できるだけ行かないようにしてください

▲ 職場でのクラスターも発生しています。休憩時間も含め、感染防止策を徹底してください

◆ 基本的な感染対策を徹底しましょう



手洗い・
手指消毒



マスクの
着用



体温測定な
ど体調管理



小まめな
換気



ソーシャル
ディスタン
スの確保

発熱や咳などの症状がある場合は、かかりつけ医等のお近くの医療機関にまずは電話で相談してください。かかりつけ医等がない方や、相談先が分からない場合は、受診・相談センターにお問い合わせください。

受診・相談センター（コールセンター）

☎398・9211（24時間受け付け）

新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ

市では、新型コロナウイルス感染症の発症や重症化の予防を目的として、市民の皆さんの円滑なワクチン接種に向けた準備を進めています。

◆ 接種対象者

原則として接種日に仙台市に住民登録のある16歳以上の方で、ワクチン接種を希望する方（国の基準により接種順位があります）。

◆ 接種方法

かかりつけの医療機関などで行う個別接種と、市民センターなどの会場で行う集団接種があります。

方法	接種会場	接種日
個別接種	市内の医療機関	平日
集団接種	市民センター・市有施設等	土・日曜日、 祝休日

※接種日などは状況により変更となる場合があります。最新の状況は、市ホームページをご覧ください
※ワクチンの接種には予約が必要です。予約方法など詳細は、決まり次第、市ホームページなどお知らせします

◆ 4月は個別・集団接種は行いません

国からのワクチンの供給量を踏まえ、4月は個別・集団接種は行わず、高齢者施設等に入所・居住する65歳以上の高齢者から接種を開始します。今後、ワクチンの供給状況などにより接種開始時期等が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

◆ クーポン券（接種券）は大切に保管してください

65歳以上（昭和32年4月1日以前生まれ）の方にクーポン券を発送します。予約の際や接種当日に必要となりますので、大切に保管してください。

新型コロナウイルスワクチン接種
専用コールセンターを開設して
います

☎0570・05・5670

- 受付時間＝午前8時半～午後7時
- 英語・中国語・韓国語・ベトナム語・ネパール語にも対応しています



生き物のつながりを感じてみよう

—生物多様性保全推進事業

市では、多様な生き物によってもたらされる恵みを守り、継承していくため、自然や生き物への理解や関心を深める取り組みを行っています。

自然の豊かさを身近に

「杜の都仙台」は、地域の約8割が緑に覆われ、森林や広瀬川の清流、市街地のケヤキ並木などの多彩で豊かな自然環境を有しています。そこには動物や昆虫、植物など多種多様な生き物が生息し、互いにつながり関わり合うことで、豊かな生態系が維持されています。多様な生き物が存在し、つながり合っていることを「生物多様性」と言い、きれいな空気や水、食料など、私たちの暮らしは、このたくさんの生き物がもたらす恵みに支えられています。

近年、森林の開発や海の汚染、地球温暖化などの影響により、多くの生き物が絶滅の危機にあり、生物多様性の保全が世界的な課題となっています。私たちの命と暮らしを支える生物多様性を守るためには、生き物への理解を深め、多くの種類の生き物の命を未来へつなげていくことが大切です。

多様な生き物の魅力発信

市では、平成29年度より生物多様性保全推進事業を実施し、さまざまな取り組みを行っています。生き物やその生育環境への関心を高めるため、環境省が選定する「残したい日本の音風景100

選」に「広瀬川のカジカガエルと野鳥」として選ばれたカジカガエル、市の鳥であるカッコウ、市の虫スズムシの、仙台にゆかりのある3種の生き物に着目。野外観察会の開催や鳴き声・動画の配信などを通して、身近な生き物を知り、さっかけづくりを行っています。また、市東部にある大沼付近のヨシ原のヨシを手入れし、カッコウなどの生育環境を守る取り組みや、

作並・新川地区などの里地里山の自然に触れるエコツアーの開催などにより、豊かな自然の魅力発信しています。自然や生き物を身近に感じることは、自然とのつながりを知るだけでなく、小鳥のさえずりや季節の移ろいに気付くなど、毎日の暮らしに彩りを与えてくれるものです。自然や生き物たちに親しむことから始めてみませんか。

知っていますか？ 仙台ゆかりの生き物たち



カジカガエル

ふいふいと日本一美しい声で鳴くカエルとして知られています。市内でも5～7月頃に広瀬川などで聞くことができます



カッコウ

夏鳥として知られ、5月頃に仙台にやってきます。近年、世界的にその数が減少しています



スズムシ

古くは宮城野原に自生し、歌にも多く詠まれたスズムシ。今は自然の中でその姿を見つけることは難しくなっています

*生き物たちの鳴き声を聞く

→仙台市環境Webサイトたまきさん(<https://www.tamaki3.jp/>)でカジカガエルなどの鳴き声をハイレゾ(高音質)音源を聞くことができます

*動画を観る

→仙台市公式動画チャンネル「せんだいTube」で、生き物や里地里山の魅力を紹介する動画を配信しています

*イベントに参加する

→観察会やエコツアー等の開催については、仙台市環境Webサイトたまきさんをご覧ください

この特集に関するお問い合わせは、環境共生課 ☎214・0013、FAX214・0580

市政トピックス

鎮魂の祈りと復興への誓い —東日本大震災仙台市追悼式—

未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から10年となる3月11日、宮城野体育館で市主催の追悼式が開かれました。会場では、検温や手指消毒など、新型コロナウイルスの感染対策を講じるとともに、追悼式の様子を勾当台公園市民広場に設置した大型ビジョンなどで中継しました。式典には、ご遺族と招待者256人が参列し、地震発生時刻の午後2時46分に全員で黙とうをささげました。

郡市長は「震災から10年、二度と同じ悲しみを繰り返さないとの強い決意で、被災地域の皆さまをはじめ多くの方と復興の道を切り開いてきました。震災の経験と教訓を次の世代に継承するとともに、



▲仙台フィルハーモニー管弦楽団による献奏

市民の皆さまの多様な力と思いを重ね合わせながら、仙台の輝かしい未来に向けて挑戦を続けていくことを誓います」と式辞を述べました。続いて、嶋中貴志市議会副議長、嶋中貴志市議会副議長、追悼の辞がささげられ、震災時に市長であった奥山恵美子前市長からも追悼の言葉が述べられました。若林区の佐藤稔さんは遺族代表として震災から10年の思いを述べました。また、仙台フィルハーモニー管弦楽団による献奏や、参列者の献花が行われました。

区役所や勾当台公園などに設置した献花場には、合わせて約7800人の方が追悼に訪れ、犠牲となられた方々のご冥福をお祈りしました。

市政トピックス

詩を通じて海洋プラスチックを考える

1月29日から3月24日まで、せんだいメディアテークで「テトラとリリック 仙台から見る海洋プラスチックのいま」が開催されました。これは、海に流入したプラスチックごみの海洋生態系への影

市政トピックス

仙台防災未来フォーラムを開催

3月6日・7日に仙台国際センターを会場に「仙台防災未来フォーラム2021」が開催されました。7回目となる今回は「東日本大震災から10年 よりよい未来のために」をテーマに、シンポジウムやワークショップなどが行われ、新型コロナウイルス感染症対策として一部の発表はオンラインで行われました。



▲親子で防災をテーマにした謎解きゲームにも挑戦

「東日本大震災から10年 復興施策の評価と次の10年への展望」と題したシンポジウムでは、復興庁事務次官・由木文彦氏による被災地の現状と課題についての基調講演や、震災経験の継承などをテーマにしたセッションを実施。復旧・復興の取り組みや風化が進む中での国内外への発信の必要性などの説明に、参加者は真剣に耳を傾けていました。また、段ボール製のジオラマを用いたワークショップでは、仙台のジオラマを組み立てながら、身近な地域の地形の特徴を学び、地震や大雨災害時の危険性などを確認していました。そのほか、防災・減災に取り組む団体の活動発表やブース展示、科学実験を交えたステージショーなど多彩なプログラムが行われ、参加者は、震災当時を振り返り、改めて防災・減災の大切さを学んでいました。

市政トピックス

令和3年度の主な組織改正(4月1日付)

主な組織改正は次のとおりです。新型コロナウイルス感染症をはじめとした危機事案やコロナ禍による社会変容に応じた対応のために

●危機管理局の新設
感染症拡大や、多発する大規模な自然災害等の危機事案に対する対応力をさらに強化するため、危機管理室(部相当)を「危機管理局」としました。

●保健所の体制強化(健康福祉局)
新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、健康危機管理対策に関して、より的確な業務遂行体制を構築するため、健康安全課を分割し、「健康安全課」および「感染症対策室」としました。

●デジタル戦略推進室の新設(まちづくり政策局)
デジタル化の動きを一層加速させるため、「デジタル戦略推進室」(部相当)を新設しました。
●技術職員の人材育成等の推進のために(都市整備局)

●技術管理室の体制強化
技術職員の人材育成や発注工事の品質確保等を全庁的に推進するため、課相当の技術管理室を部相当としました。

市政トピックス

地球温暖化対策に資する取り組みを強化するために(環境局)

地球温暖化対策推進課の新設
地球温暖化対策の取り組みを強化するとともに、再生可能エネルギーの活用を推進するため、環境企画課地球温暖化対策係およびまちづくり政策局防災環境都市・震災復興室エネルギー政策担当を統合し、「地球温暖化対策推進課」を新設しました。

●公共交通推進課の分割
持続可能な公共交通の確保に向けた取り組みを強化するため、公共交通推進課を分割し、「公共交通推進課」としました。

●宮城総合支所地域活性化推進室の新設および秋保総合支所総務課地域振興係の分割
地域づくりに係る事業をより推進するため、青葉区宮城総合支所に「地域活性化推進室」(課相当)を新設するとともに、太白区秋保総合支所総務課地域振興係を分割し、「地域活性化推進係」および「地域生活係」としました。

●各組織の業務内容は4月1日からホームページでもご覧いただけます

震災文庫を 読む

東日本大震災を語り継ぐための市民図書館に設けた「3・11震災文庫」。所蔵する約1万冊から、よりの本を、紹介します。



新報社編集局
河北編
河北新報出版センター

「妻の名をこころに叫びさがしている巨大津波の瓦礫のなかを」(石巻市・男性)「悪夢なら覚めよとめぐる安置所に姉の遺体の柩にまみえぬ」(亘理町・女性)。選者の佐藤さんは「投稿歌一枚一枚に涙した。震災詠は人間の魂の記録」と語る。「校庭の除染を終えしキヤタピラの影なお重き五年の月日」(福島県南相馬市・男性)。原発事故被災地の風景。「5年過ぎて何も終わっていない」と花山さんは言います。10年目を迎えても、何も解決していません。



高橋哲哉/著
集英社新書

なぜ原発事故は福島で起きたのか、なぜ人は米軍基地を沖繩に押し付けるのか、福島と沖繩を舞台に不条理の世界を描いています。

著者は哲学者で、いわき市に生まれ、小学時代は富岡町で過ごしました。「原発問題と、生まれ育った土地を切り離しては考えられない」と言います。ある者の利益が、他の者を犠牲にして生みだされるのを「犠牲のシステム」と定義、原発事故はこの上で起きました。国家という共同体の「尊い犠牲」の下、150年前の戊辰戦争では福島・会津が犠牲を強いられました。そして現代の沖繩の基地問題。「大事なことは、(一方が)一方に押し付け続ける」システム化をやめさせることなのだ」と訴えています。

●紹介した本は、市民図書館でご覧いただけます 問市民図書館 ☎261・1585

仙台・宮城のミュージアム17館が集まり連携事業を行う「仙台・宮城ミュージアムアライアンス (SMMA)」各館の学芸員などが、毎回のテーマをしりとりでつなげながらお送りするエッセイです。第1回は「せんだい」の「い」からつなぎます。

●SMMAホームページ<https://www.smma.jp/>

しりとりでつなぐ ミュージアム

第1回

せんだい ↓

い がらしみきお

第1回

仙台文学館学芸員 庄司潤子



はじまりとなる今回は、仙台文学館がお届けします。「い」と言えば、名前が「い」から始まる仙台ゆかりの作家には、井上ひさし初代仙台文学館館長、伊集院静さん、伊坂幸太郎さんなど、たくさんの方がいます。その中から、今年、漫画家人生42年目に突入した、いがらしみきおさんを紹介しします。

青いラッコの男の子が主人公の『ぼのぼの』(竹書房)や、東北を舞台に命の意味を問う『I』(IKKICOMIX)など幅広いジャンルの作品で注目を集めるいがらしさん。宮城県加美町に生まれ、1979年にデビュー、1984年から30年以上仙台で執筆をつづけています。文学館では、ぼのぼのみたいたい優しいがらしさんに協力いただき、代表作の直筆原稿をはじめとす

る貴重な資料から、創作の軌跡を紹介しています。仙台ならではの作品の一つに、タウン誌「仙台っこ」に2016年6月から12回にわたって連載された「うろおぼえ仙台」があります。これは、いがらしさんが、記憶を頼りに仙台の街をイラストとエッセイとでえがいたもので、いつか見た懐かしい街角の風景の中に、私たちがいざなってくれます。絵と調和した筆才あふれるエッセイも必読です。

多くの展示資料の中には、手先が器用なアシスタントがひまそうだったので作らせたという、お願いごとがゆるーくかないような「ぼのぼの神社」など、めずらしい展示物も。また、「いがらしせんせいのおへや」は、いがらしさんの仕事場の写真を背景に、ぼのぼののぬいぐるみと一緒に写真を撮って楽しむことができるコーナーとなっています。

ます。さらに9月18日から

は、「ぼのぼの」連載35周年を記念する特別展を開催します。この展示では、「ぼのぼの」の原稿とともに、「ぼのぼの」といがらしさんの歩み、35年間の連載の中で出てきたぼのぼのと多くの仲間たちや、「哲学的」とも評される優しく深みのあるぼのぼのたちの言葉をパネルで紹介しします。この秋、あなたも、ぼのぼのたちの杜に分け入ってみてはいかがでしょうか。



ぼのぼの神社

さて、今回は「いがらしみきお」の「お」でつながるお話ですが、どのミュージアムが登場するか、どうぞお楽しみに。

施設の催しについて詳しくは26ページをご覧ください



仙台文学館常設展示室内にある「いがらしせんせいのおへや」



おうち時間に親子でクッキング!

せんだいレシピ帖

ジャガイモのおやき



市内でも多く生産され、カルシウムなどの栄養も豊富な小松菜。今回は、そんな小松菜とちりめんじゃこを使ったおやきをご紹介します。具材を変えてアレンジも楽しめます。

材料 (4~6個分)

- ジャガイモ…大1個
- 小松菜 …1株
- ちりめんじゃこ …大さじ2
- 片栗粉 …大さじ1
- サラダ油…小さじ1
- ソース …小さじ1
- しょうゆ …小さじ1/2

作り方

- 1 ジャガイモは皮をむき、ゆでてつぶす
- 2 小松菜はゆでて刻む。ちりめんじゃこはフライパンで軽く炒る
- 3 ①に片栗粉、②を加えてよく混ぜ、作りたい個数に分けて小判型に丸める
- 4 フライパンにサラダ油を熱し、③を入れ、両面に焼き目がつくまで焼く
- 5 ソースとしょうゆを混ぜ、④の上に薄く塗る

お手伝いPoint

3~4歳くらいから、混ぜたり丸めたりする作業ができます。ジャガイモが冷めてから行いましょう。

※健康政策課Facebook「仙台伊達なキッチンーだてきち」ではアレンジレシピも公開しています 問健康政策課☎214・3894



お知らせ

information

お知らせの見方

申 申し込み 問 問い合わせ 申・問 申し込み・問い合わせ
〔先着〕先着順 〔抽選〕申し込み多数のときは抽選

注意事項

- 催しは、4月6日からの内容を掲載しています
- 料金の記載のないものは無料(入館料が必要な施設あり)
- 休館日等は事前にご確認ください
- 来庁・来場の際は公共交通機関をご利用ください
- ファクス番号が未掲載の場合は、広報課FAX211・1921、☎214・1150へお問い合わせください
- 市役所への郵便は郵便番号(〒980-8671)と課名のみで届きます

申込時の必要事項

右記の項目を(往復はがきには返信先も)記入してください。特に記載のないものは、はがき1通につき1人、締切日消印有効。

- 申し込み内容(講座名等)
- 〒住所
- 氏名(フリガナ)
- 電話・ファクス番号
- その他必要事項

電話番号案内(市外局番022)

仙台市総合コールセンター ☎398-4894

- 仙台市役所 ☎261-1111(代)
- 青葉区役所 ☎225-7211(代)
- 宮城野区役所 ☎291-2111(代)
- 若林区役所 ☎282-1111(代)
- 太白区役所 ☎247-1111(代)
- 泉区役所 ☎372-3111(代)
- 宮城総合支所 ☎392-2111(代)
- 秋保総合支所 ☎399-2111(代)

仙台市ホームページ

<https://www.city.sendai.jp/>

仙台市広報課Facebook

<https://www.facebook.com/sendaipr/>

お知らせの内容は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止や延期となる場合があります。また、3月号以前に掲載した内容についても、中止や延期となつている場合があります。必ず事前に、各問い合わせ先にご確認ください。

また催し等に参加する際は、マスクを着用するなど感染防止にご協力ください。

罹災(届出) 証明書の申請受け付けを4月12日で終了します

2月13日(土)に発生した、福島県沖を震源とする地震に係る「罹災(届出) 証明書」の申請受け付けを終了します。

●受付時間 平日午前8時半～午後5時 ●申請に必要なもの

●本人確認書類(運転免許証、マイナンバーカードなど)、被害状況が分かる写真(可能な場合)

●本人・同居の親族等以外が申請する場合は委任状が必要です 申・問区役所税務会計課、総合支所税務住民課

マイナンバーカードの申請サポートを行います

マイナンバーカード特設センターで、マイナンバーカード申請

請用の写真撮影や申請書の書き方をご案内します。

●開始日 4月12日(月) ●受付時間 平日午前10時半～午後5時半 ●会場 マイナンバーカード特設センター(アエル5階)

●持ち物 個人番号カード交付申請書(お持ちの方のみ)と本人確認書類(運転免許証、パスポート、公的医療保険の被保険者証、身体障害者手帳等) ●直接会場へ 問マイナンバーカード特設センターお問い合わせダイヤル ☎214・3076 (平日午前9時～午後4時)

内水浸水想定区域図(内水ハザードマップ)を改訂しました

市では、令和元年東日本台風(台風第19号)により甚大な浸水被害が発生したことを踏まえ、「内水浸水想定区域図」を改訂しました。主な改訂内容として、想定する降雨を令和元年東日本台風に見直すとともに、最新の下水道施設整備状況と土地利用データを反映しました。お住まいの場所等がどの程度浸水する可能性があるのかを把握するため、ご利用ください。改訂版は、4月1日から市役所本庁舎5階下水道計画課、区役所区民生活課、宮城総合支所まちづくり推進課、秋保総合支所総務課で配

津波被災地域住宅再建補助金制度の受け付けは令和4年3月31日で終了します

東日本大震災により被災された方の住宅再建の補助金制度受け付けを、令和4年3月31日で終了します。住宅再建をご検討の際は、早めに手続きをお願いいたします。

●対象 災害危険区域を除く津波浸水予測区域において被災された方で、次のいずれかに該当する方 ①移転して住宅を再建する ②現地での盛り土や基礎かさ上げを行う ●住宅ローン契約などの前に申請が必要です。その他の要件など詳しくは、市ホームページをご覧ください。問市街地整備課 ☎214・8305

定期券発売窓口の混雑緩和にご協力ください

4月初旬は、市バス・地下鉄の定期券発売窓口が混み合います。特に、4月8日(木)・9日(金)の夕方は混雑が見込まれます。定期券を購入する方は、混雑する日時を避けての利用をご検討ください。窓口の混雑状況は交通局ツイッターで随時お知らせします。

問 222・2256
問 222・2256

本年度の「市政出前講座テーマ集」ができました

市民の皆さんが準備した会場に市の職員が伺い、市の施策や事業について分かりやすく説明する「市政出前講座」を実施しています。本年度は11分野12のテーマを準備しました。

テーマ集は、市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内、総合支所などで配布するほか、市ホームページでもご覧いただけます。

問 広報課 ☎214・6132

未利用の食品を提供してください

家庭や職場での未利用食品を持ち寄り、フードバンク団体などに寄付する「フードドライブ」を実施します。賞味期限が1カ月以上ある缶詰、レトルト食品、インスタント麺などのご提供をお願いします。

9	問 家庭ごみ減量課 ☎214・822	設置期間 4月1日(休)～31日(内) (閉庁日・休館日を除く)	設置場所 市役所本庁舎1階、葛岡・今泉リサイクルプラザ、福祉プラザ、イオン市内5店舗(仙台店、幸町店、イオンスタイル仙台店、中山店、富沢店、ヤマザワ市内2店舗(住吉台店、中田店、藤崎本館)、エスバル仙台
---	--------------------	-------------------------------------	--

税のお知らせ

■市県民税の申告期限を4月15日(木)まで延長しています
市県民税の申告は申告会場にお越しいただくか、郵送で行うことができます。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、可能な限り郵送での申告にご協力ください。市ホームページで様式をダウンロードできるほか、市県民税額試算・申告書作成コーナー (https://zeisim.e-civion.net/tax-project/tax/sendai_top.html) で申告書の作成もできます。

●会場＝青葉区役所9階会議室、市役所北庁舎5階市民税課 ●受付時間＝9:00～11:30、13:00～16:00

※税理士による確定申告無料相談会は行っていません
※会場の混雑状況によっては、午前・午後の受け付け終了時間を早める場合があります

※延長前の申告期限(3月15日)の翌日以降に申告書を提出された場合、申告内容が市県民税の当初の税額計算などに反映されない場合があります。この場合、申告内容を反映した変更通知書を後日送付しますので、変更通知書が届くまでは、当初お送りする納税通知書のとおり納付をお願いします。差額は納期が未到来の分で調整します

問市民税課【青葉区・泉区】☎214・8637、【宮城野区・若林区・太白区】☎214・8638

■固定資産税・都市計画税の納税通知書の発送について
令和3年度の固定資産税・都市計画税の納税通知書は、4月7日(水)ごろに発送します。納税通知書には課税明細書を添付していますので、課税内容をご確認ください。

問下表の担当課まで

対象	物件所在地	担当課	電話番号
土地・家屋	青葉区	北固定資産税課	(土地) ☎214・8596 (家屋) ☎214・8604
			(土地) ☎214・8597 (家屋) ☎214・8605
	宮城野区・若林区	南固定資産税課	(土地) ☎214・8689 (家屋) ☎214・8694
			(土地) ☎214・8690 (家屋) ☎214・8695
償却資産	全区	資産課税課	☎214・8619

■固定資産税の減額特例適用期間が終了する新築住宅の税額について

床面積などが一定の要件に該当する住宅については、新築住宅の減額特例措置の適用により、新築後3年度分(3階建て以上の中高層耐火・準耐火建築物である住宅は、5年度分)に限り、床面積120㎡までの税額を2分の1に減額しています。

平成29年(3階建て以上の中高層耐火・準耐火建築物である住宅は、平成27年)に新築した住宅への減額特例措置の適用は、令和2年度で期間が満了となりますので、令和3年度分の固定資産税は、本来の税額となります。問北固定資産税課【青葉区】☎214・8604【泉区】☎214・8605、南固定資産税課【宮城野区・若林区】☎214・8694【太白区】☎214・8695

■固定資産税・都市計画税の納付は4月30日(金)までに
令和3年度固定資産税・都市計画税の第1期分は、4月30日(金)までにお近くの金融機関などで納めてください。また、口座振替をご利用の方も4月30日(金)に振り替えになります。

問収納管理課☎214・1010

■スマートフォン決済アプリで市税の納付ができます
4月1日から、スマートフォンの決済アプリを利用して市税が納付できるようになります。

●納付可能な税目＝市県民税(普通徴収)、固定資産税・都市計画税、固定資産税(償却資産)、軽自動車税(種別割) ●利用可能な決済アプリ＝PayB、PayPay、LINE Pay、楽天銀行 ●納付方法＝スマートフォンの決済アプリを起動し、納付書に印字されたバーコードを読み取ることで納付できます

※フィーチャーフォン、パソコン、タブレット端末での納付はできません

※1枚当たりの金額が30万円を超える納付書(バーコードが印字されていないもの)や破損・汚損等でバーコードの読み取りができない納付書、コンビニエンスストア等における取り扱い有効期限が経過している納付書では納付できません

※取り扱い金融機関、コンビニエンスストア、区役所等の窓口で決済アプリを提示して納付を行うことはできません

※スマートフォンの決済アプリでの納付における利用料は無料ですが、通信料等は納税者負担となります

※軽自動車税(種別割)をスマートフォンの決済アプリで納付した場合、車検の際に必要な納税証明書(継続検査用)は送付されませんので、区役所等の税証明窓口で取得してください(無料)。納税証明書の発行が可能になるまで、納付日から約2～3週間かかります。詳しくは、市ホームページをご覧ください

問収納管理課☎214・8140

■市税の証明書を発行します

区役所、総合支所、証明発行センター、仙台駅前サービスセンターでは、市税の納税証明書・課税証明書などの各種証明書(有料)を発行します。コンビニエンスストアでは、マイナンバーカードを利用して、市県民税課税(非課税)証明書のみ発行できます。令和3年度分の証明書の発行時期は、次のとおりです。

証明書	発行時期
固定資産課税台帳登録事項証明書(評価証明・公課証明)	4月1日から
市県民税課税証明書(給与から差し引かれる方)・非課税証明書(非課税の方)	5月中旬から
市県民税課税証明書(納税通知書で納める方、年金から差し引かれる方)	6月中旬から

※区役所・総合支所のみで発行する証明書がありますので、事前にご確認ください

問税制課☎214・8622、区役所税務会計課、総合支所税務住民課(☎は9ページ)

■ブロック塀等の安全点検をお願いします
ブロック塀等は、地震等により倒壊や落下による重大な事故につながる恐れがあります。ブロック塀等を所有している方は、安全のため日頃から傾き、ぐらつき、大きな亀裂が無いかなど、自己点検をお願いします。点検の結果、不具合がある場合は専門家に相談し、危険性が確認された場合は撤去や補修等をお願いします。

●点検のチェックポイントは市ホームページをご確認ください
●公道等に面する危険なブロック塀等では、除却が必要と市が認められた場合は、除却費用の補助が受けられます。詳しくはお問い合わせください
問「ブロック塀等の点検」建築指導課☎214・8323【除却費用の補助】区役所街並み形成課(☎は9ページ)

■農地の権利取得に係る下限面積を引き下げます
耕作目的で農地の売買・賃貸借等を行う場合は、農地法第3条により農業委員会の許可が必要です。許可に当たって、農地権利取得後の経営面積の下限を、4月1日から市内全域を対象に50アールから30アールに引き下げます。詳しくは市ホームページをご覧ください
問農業委員会事務局事務課☎214・4340

■道路不具合通報システムをご活用ください
道路に関する不具合に気付いたときに、スマートフォンアプリを利用して、手軽に市に通報できる「道路不具合通報システム」の運用を行っています。通報の対象は道路の穴・段差、側溝の破損など、市が管理する道路の不具合に関することです。道路拡幅など、新たな整備の要望は対象となりません。また、

■地価マップを取り引の参考に
令和3年度の地価公示の結果が分かる「地価マップ」を、4月1日から市役所本庁舎1階市政情報センター、宮城野区・若林区・太白区情報センターで販売(一部1000円)します。問財産管理課☎214・1288

自営業者等(総所得額)	給与所得者(総収入額)	世帯数
171.0万円	270.2万円	2人世帯
215.8万円	334.2万円	3人世帯
258.0万円	390.0万円	4人世帯
293.2万円	434.0万円	5人世帯

●点検のチェックポイントは市ホームページをご確認ください
●公道等に面する危険なブロック塀等では、除却が必要と市が認められた場合は、除却費用の補助が受けられます。詳しくはお問い合わせください
問「ブロック塀等の点検」建築指導課☎214・8323【除却費用の補助】区役所街並み形成課(☎は9ページ)

■いずみ墓園を貸し出します
申込受付期間 4月6日(火)～5月7日(金)
所在地: 泉区朴沢字九ノ森1-1

墓所	永代使用料	管理料
一般墓所	450,000円	3,640円(年間)
芝生墓所	380,000円	5,800円(年間)
個別集合墓所	210,000円	90,400円(永代)

●1世帯につき1区画のみ(場所は抽選)。ただし、個別集合墓所は個人専用の墓所のため、1区画1人分の利用となります
●永代使用料と管理料は指定期日までに一括納入
■申し込み資格
①一般墓所・芝生墓所＝お墓の管理ができる市民の方
②個別集合墓所＝次のいずれかに該当する市民の方
(ア)申込者が自己のために使用するとき
(イ)申込者が自己および親族のために複数の区画を使用するとき(例:申込者+配偶者)
(ウ)申込者が親族の遺骨を納めるために使用するとき
問4月6日から市役所本庁舎1階市民のへや・8階保健管理課、区役所総合案内、総合支所、証明発行センター、いずみ墓園で配布する申込書に必要書類を添えて郵送
※申し込み前にいずみ墓園をご見学ください(開園時間 8:30～16:30。土・日曜日、祝日も開園)
★市民墓地返還墓所の再貸し出しについて
本年度は、「葛岡墓園」と「北山霊園」の再貸し出しの予定はありません。
問保健管理課☎214・8204

クマにご注意ください
春は冬眠から目覚めたクマが山菜などの餌を求めて、人里近くに出没することがあります。クマは早朝や夕方に活発に活動するので、特にご注意ください。万が一クマに出会った場合には慌てず、向き合ったままゆっくり後退しましょう。また子グマを見掛けたり、近くに母グマがいないことが多いため絶対に近づかないでください。その他注意点等は市ホームページの「クマ出没に注意!」をご覧ください。環境共生課 ☎214・0013

中高年のひきこもりの方の居場所「おれんじ・すぺーす」を開設しています
ひきこもりで悩む方同士の交流などを目的とした居場所を開設しています。専門のスタッフが対応しますので、安心してご利用ください。
●開設日時 毎週月・木曜日午前10時～午後3時 ●開設場所 朝日プラザエザース堤通雨宮町II-101(青葉区堤通雨宮町4-1-2) ●対象 市内にお住まいのひきこもり状態にある40～64歳までの方 ●見学希望の場合は電話で前日までに要予約
申医療法人社団原クリニック ☎080・5844・1098 問障害者支援課 ☎214・8165

春の交通安全市民総ぐるみ運動
4月6日～15日は「春の交通安全市民総ぐるみ運動」期間です。交通ルールとマナーを再確認しましょう。
●子どもと高齢者をはじめとする歩行者の安全確保に努めましょう ●自転車を利用する際の交通ルール・マナーを確認しましょう ●自動車等を運転する際は歩行者保護の意識を持ち安全運転に努めましょう ●横断歩道等で横断する歩行者がいる場合は、必ず一時停止し、渡り終わるのを待ちましょう ●飲酒運転や運転中のスマートフォン等の操作など、危険な運転は絶対にしてはけません 問自転車交通安全課 ☎214・1075

熱エネルギー有効活用支援補助制度をご利用ください
熱エネルギーを有効に活用し、省エネを促進するための改修工事や機器導入に要する費用の一部を補助します。
●申請期限 令和4年1月31日(月) (申し込み多数の場合は期限内に受け付けを終了します) ●対象機器等 窓断熱改修、太陽熱利用システム、家庭用燃料電池(エネファーム)など ●補助金額や申請方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください

生ごみ堆肥化容器・家庭用電気式生ごみ処理機の購入費を補助します
●募集期間 4月1日(木)～令和4年1月20日(木) ●対象 市内にお住まいで、過去5年度以内に同一世帯の方が同種の購入補助を受けておらず、市税の滞納のない方(購入前の申請が必要です) ●補助額/補助数 〔生ごみ堆肥化容器〕1基当たり2千円(1世帯2基まで) / 〔電気式生ごみ処理機〕購入金額の5分の3で上限3万円(1世帯1台) / 250台(先着) 申市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内市民センターなどで配布する申請書(市ホームページからもダウンロード可)で 問家庭ごみ減量課 ☎214・8229

はかりの定期検査
取引や証明に使用しているはかりは2年に1度検査を受けなければなりません。本年度は青葉区、太白区が対象です。なお、検査は仙台市指定定期検査機関の宮城県計量協会が行います。問宮城県計量協会 ☎236・3044、消費生活センター ☎268・7040

東北デスティネーションキャンペーンが始まります
4月1日(木)～9月30日(木)

東北6県の自治体、観光事業者、JRグループ等が一体となって行う「東北デスティネーションキャンペーン(東北DC)」が始まります。東日本大震災から10年を迎え、これまでの支援への感謝と復興に向けて歩み続ける姿を伝えるとともに、花や自然・絶景、歴史・文化、復興などのさまざまなテーマで各地をつなぎ、東北ならではの魅力を紹介します。期間中は、市内でも下記特別企画のほか、さまざまな企画を用意しています。

巡るたび、出会う旅。東北

おんせん ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 作並温泉
5月30日(日)に、温泉や豊かな自然、地域のグルメを楽しむ「ガストロノミーウォーキング」を、県内で初めて開催します(予約制)。詳しくは<https://onsen-gastronomy.com/eventinfo/sakunami-20210530>をご覧ください。問作並温泉旅館組合 ☎395・2211

スカイアドベンチャーパーク SKY ADVENTURE PARK 空の冒険王国
7月17日(土)から8月22日(日)の間、いも煮体験と野外での遊び・体験等をセットにした特別プランを用意しています。問スプリングバレー仙台 ☎379・3755

仙台万華鏡美術館
色鮮やかな万華鏡を展示しています。期間中、来場者には「オイル万華鏡キーホルダー」をプレゼントします。問仙台万華鏡美術館 ☎304・8080

ガイドブックを配布しています
JR仙台駅2階仙台市観光情報センターや県内の観光案内所などで配布。東北DCホームページ<https://www.tohokukanko.jp/dc/>でもご覧いただけます。

★新型コロナウイルスの感染状況によっては、企画の中止や延期・施設の休館等の可能性があります。最新情報は各施設等のホームページをご覧ください

問観光課 ☎214・3018

保健・福祉
国民健康保険の資格喪失届をお忘れなく
国民健康保険に加入している方が職場の健康保険に加入したときや、家族の健康保険の被扶養者になったときは、新しい健康保険証が届いたら速やかに資格喪失届を提出してください。なお、職場等の健康保険に加入した日から、国民健康保険の保険証は使用できなくなります。問区役所・宮城総合支所保険年金課、秋保総合支所保健福祉課(☎は9ページ)

令和3年度から第1号被保険者(65歳以上の方)の介護保険料が変わります
65歳以上の方に負担していただく令和3年度からの介護保険料は、基準額の方で年額7万2千円となり、これまでより約1・8パーセント増加します。所得の状況等に依じた段階ごとの保険料は、市ホームページをご覧ください。6月中に送付する通知をご覧ください。また、特別徴収(支給される年金からの差し引き)で納めていた方の方の4・6月分の保険料は、4月5日に発送する介護保険料決定通知書(仮徴収)で

フッ化物歯面塗布の助成を行います
乳幼児期からの虫歯予防のため、4月26日より登録歯科医療機関で、フッ化物歯面塗布を1回受けられます。●対象 令和2年4月1日以降に生まれた生後8カ月を達してから1歳6カ月を迎える前日までの乳幼児 ●持ち物 フッ化物歯面塗布助成事業助成券・せんだいでんたるノート ●受診には登録歯科医療機関への予約が必要です ●詳しくは市ホームページをご覧ください。問区役所家庭健康課、総合支所保健福祉課(☎は9ページ)

市民健診の申し込みをお忘れなく
市が実施する各種がん検診と基礎健診の第一次申し込み締め切りは4月26日(必着)です。申し込み案内は、お住まいの区の区役所、総合支所、市民センター等で配布しているほか、市ホームページからも申し込みできます。詳しくは申込案内をご覧ください。問区役所家庭健康課、総合支所保健福祉課(☎は9ページ)

ご確認ください。
問介護保険課 ☎214・5225

緑化助成制度のお知らせ
市では、「百年の杜づくり」を推進するため、緑化助成を行っています。

	生け垣づくり助成	花壇づくり助成
内容	市街化区域、東日本大震災による津波浸水区域、東部地域防災集団移転促進事業による集団移転先のうち地区計画の定められた区域内で、道路から視認できる奥行き10m以内の場所(隣境界を除く)に、生け垣をつくる場合の植栽費用の一部を助成	町内会・老人クラブ・子供会等の地域団体が花壇を造り、維持管理する費用を助成
基準	高さが60cm以上の樹木を1m当たり2本以上植栽し、連続する生け垣の延長が5m以上、または1m以上の複数の生け垣の総延長が5m以上であること	町内会等の地域団体が、地域活動の一環として公園や道路などの公有地に10㎡以上の花壇を設置し、自ら維持管理するもの
助成金額等	植栽費用の半額か、植栽樹木の本数に2,500円を乗じた額のいずれか少ない方(上限15万円。1,000円未満切り捨て)。生け垣の設置に伴うブロック塀等の撤去費用についても助成の対象となる場合があります。詳しくはお問い合わせください	花苗等の購入費の半額(上限3万円)および花壇面積1㎡当たり300円を乗じた額(上限3万円)。花壇を新設する場合は資材購入費(上限5万円)も助成。いずれも100円未満切り捨て
申し込み	着手予定日の3週間前までに生け垣をつくらうとする区(区役所街並み形成課(☎は9ページ)。申請期限は令和4年2月28日まで	継続の場合は5月31日までに、新規の場合は事前に連絡の上、9月30日までに仙台市公園緑地協会 ☎293・3583

●この他にも緑化木植栽助成や街かど緑化助成、建築物緑化助成などの制度があります。いずれも着手前に申請が必要です。詳しくは市ホームページをご覧ください。問百年の杜推進課 ☎214・8389

仙台市職員採用セミナー
6月20日(日)に第一次試験を実施する採用試験や仕事の内容について、オンライン説明会を開催し、職員による説明を行うほか、参加者からの質問や相談に応じます。
■事務・福祉・技術系・獣医師・心理・保健師等

日時等	試験区分	定員
4/29(祝)	9:00～10:30	大学卒程度(事務) 500人(先着)
	11:00～12:30	社会人経験者(事務) 300人(先着)
	13:00～16:30 ※各試験区分により開始時間が異なります。(いずれも各1時間半)	大学卒程度(福祉・技術系)、獣医師、心理、保健師等 各100人(先着)

●各試験区分のセミナー時間等、詳しくは4月8日10:00から市ホームページに掲載する「職員採用試験情報」をご覧ください ●セミナーへの参加の有無が採用に影響することはありません 申4月8日10:00から市ホームページ「職員採用試験情報」内の申し込みフォームで 問人事委員会事務局任用課 ☎214・4457

■消防士(大学の部)
●日時=5月10日(月)9:30～10:30、11:00～12:00
●定員=各100人[先着] ●セミナーへの参加の有無が採用に影響することはありません 申4月8日10:00からEメール(syo018010@city.sendai.jp)に「申込時の必要事項」と希望時間、件名に「説明会申込」と記入して 問消防局総務課 ☎234・1111

※企画は政治・宗教・営利を目的とするものを除きます
●対象は令和4年2月末までに企画を実施できる、市内を中心に活動する団体 ●募集数 各部門1〜2団体(選考) ●選考方法 書類審査および企画内容の公開発表会 申市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内などで配布する募集要項の申込書(ホームページhttps://www.tamaki3.jp/feelsendai/からもダウンロード可)で5月21日(必着)までに 問杜の都の市民環境教育・学習推進会議

募集部門	内容	委託上限額
環境の樹	環境に関して、新たに始める小さな取り組みや、これまでとは異なる分野での取り組みを行う企画	30万円
環境の芽	環境に関して、市民・NPO法人・行政などが協働で、社会に広がる取り組みを行う企画	5万円

「持続可能な社会」の実現に向け、環境に配慮した行動を広げる取り組みを企画・実施する団体を募集します。

環境社会実験「未来プロジェクトin仙台」の企画・実施団体募集

募集

●対象 Ⅱ子どもを預けたい方(利用時間に応じた費用がかかります)と、預かることができます

日時	会場
5/17(月) 10:00~11:15	泉区役所東庁舎5階 大会議室
4/27(火)	宮城野区役所6階ホール

仙台すくすくサポート事業 入会説明会

お問い合わせてください。 問 区役所家庭健康課、総合支所保健福祉課(☎は9ページ)

サービス型	利用料
宿泊型	1泊2日で11000円。 追加1日当たり5500円
1日当たり3200円	

4月1日から産後ケア事業の利用料が変更になります
産後の心身の不調や育児不安を抱えた母親が、宿泊や日帰りにより育児相談や授乳のケア、母体の回復支援等のサービスを受けられる産後ケア事業について、4月1日から利用料が変更になります。

●詳しくは市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内、総合支所、市民センターで配布するチラシまたはホームページをご覧ください 申往復はがきに**申込時の必要事項**と生年月日、所有資格、保育施設への就職が決まっている方は施設名と採用

内容	日時	会場	対象
実習	6/3(木)~17(木)のうち2日間(時間は別途お知らせ)	公立保育所(受講生に別途お知らせ)	市内にお住まいかお勤め(保育や子育て支援の分野)の18歳以上の方(高校生を除く)で、市内で保育や子育て支援分野への就職を希望している方30人(選考)
講座	5/13(木)・14(金)・18(火)・20(木)・25(火)・28(金)(時間は別途お知らせ)	福祉プラザほか	

子育て支援に必要な知識と技能を習得した「子育て支援員」を養成する研修です。認定されると、全国の地域型保育事業(家庭的保育や小規模保育、事業所内保育等)に従事できます。

「子育て支援員」研修

事務局(環境共生課内) ☎214・0007

子育て

住まいの活用(売却・賃貸等)に関する相談を受け付けます

将来使われなくなる、またはすでに使われていない住宅の活用について、市職員がお話を伺い、内容に応じて不動産・法務・建築の専門団体の無料相談窓口をご紹介します(すでに売却中の住宅や賃貸住宅に関する相談を除く)。「どこに相談したらいいか」「何から始めればいいのか」という不安を持っている所有者やその親族の方は、住宅政策課までお問い合わせください。

また、売買または賃貸で活用する意向が固まっているものの、不動産事業者の選定が難しい場合には、所有者に住宅政策課が不動産団体の推薦する事業者を紹介しますのでお問い合わせください。

■専門団体一覧

内容	専門団体	電話番号
相続に関する相談	宮城県司法書士会	☎0120-216-870
	宮城県行政書士会	☎261-6768
不動産売買・賃貸に関する相談	宮城県宅地建物取引業協会	☎266-0011
	全日本不動産協会宮城県本部	☎266-3358
土地・建物の評価に関する相談	全国賃貸住宅経営者協会連合会宮城県支部	☎224-3384
	宮城県不動産鑑定士協会	☎265-7641
建物診断や改修に関する相談	日本建築家協会東北支部宮城地域会	☎225-1120
	宮城県建築士会仙台支部	☎264-1215
	宮城県建築士事務所協会	☎223-7330

問 住宅政策課 ☎214・8330

●日時 Ⅱ 5月19日(水)・20日(木)(全2回) 午前9時20分~午後4時 ●会場 Ⅱ シルバーセンター

介護の基本的な知識や技術を学びます。修了後は仙台市介護予防・日常生活支援総合事業の生活支援訪問型サービスの訪問支援員として従事する資格を得ることが出来ます。

生活支援介護サポーター養成研修

予定期、家族の公立保育所入所の有無と保育所名を記入して4月15日(必着)までに 申・問 仙台市社会福祉協議会(〒980-0022 青葉区五橋2-12 ☎223・2023)

働きたい障害のある方向け 説明会

●日時 Ⅱ 4月14日(水)・28日(水) 午前10時~11時半 ●会場 Ⅱ 障害者就労支援センター ●内容 Ⅱ 障害者就労支援センター等の支援機関の紹介や働き方、働く前の準備について ●対象 Ⅱ 市内

●日時 Ⅱ 4月14日(水)・28日(水) 午前9時半~午後3時 ●会場 Ⅱ 勾当台公園 ●内容 Ⅱ 季節の野菜、農産加工品、花類等の販売 問 農政企画課 ☎214・8266

講座・催し

●日時 Ⅱ 4月6日(日) 午前9時から電話またはEメール(申込時の必要事項)と参加希望日を記入)で障害者就労支援センター ☎72・5517、Eメール info@sendai-wsc.jp

旬の香り市

●日時 Ⅱ 30人(抽選) 申 はがき、ファクスまたはEメールに**申込時の必要事項**と生年月日を記入して4月23日(必着)までに 申・問シルバークンタ(〒980-0013 青葉区花京院1-3 ☎215・3711、FAX 215・3718、Eメール senkaigo@nifty.com)

働くための障害のある方向け 説明会

にお住まいの15歳以上の障害のある方、その家族など各5人(先着) 申4月6日(日)午前9時から電話またはEメール(申込時の必要事項)と参加希望日を記入)で障害者就労支援センター ☎72・5517、Eメール info@sendai-wsc.jp

●対象 Ⅱ 国民年金第1号被保険者で、出産日が平成31年2月1日以降の方。平成31年4月1日以降の期間が対象です 問 区役所・宮城総合支所保険年金課、秋保総合支所保健福祉課(☎は9ページ)

高額医療・高額介護合算療養費の払い戻しを受けられます

●対象 Ⅱ 国民年金第1号被保険者で、出産日が平成31年2月1日以降の方。平成31年4月1日以降の期間が対象です 問 区役所・宮城総合支所保険年金課、秋保総合支所保健福祉課(☎は9ページ)

産前産後期間の国民年金保険料が免除されます

●対象 Ⅱ 国民年金第1号被保険者で、出産日が平成31年2月1日以降の方。平成31年4月1日以降の期間が対象です 問 区役所・宮城総合支所保健福祉課(☎は9ページ)

幼児教育・保育無償化の請求を受け付けています

●対象 Ⅱ 施設等利用給付認定(新2号・新3号)を受けている方で、幼稚園および認定子ども園の預かり保育事業、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、仙台すくすくサポート事業を利用している方 ●対象となる利用期間 Ⅱ 令和3年1月1日~3月31日 ●請求期限 Ⅱ 4月20日(火) ●詳しくは、市ホームページをご覧ください

支給対象となる方には、令和2年7月末時点で加入していた保険者から4月中にお知らせします

●期間中に加入する健康保険が変わった方などにはお知らせできない場合もありますので、該当すると思われる方で通知が届かない場合は、お問い合わせください 問 区役所保険年金課・介護保険課、宮城総合支所保険年金課・保健福祉課、秋保総合支所保健福祉課(☎は9ページ)

●対象 Ⅱ 施設等利用給付認定(新2号・新3号)を受けている方で、幼稚園および認定子ども園の預かり保育事業、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、仙台すくすくサポート事業を利用している方 ●対象となる利用期間 Ⅱ 令和3年1月1日~3月31日 ●請求期限 Ⅱ 4月20日(火) ●詳しくは、市ホームページをご覧ください

幼児教育・保育無償化の請求を受け付けています

●対象 Ⅱ 施設等利用給付認定(新2号・新3号)を受けている方で、幼稚園および認定子ども園の預かり保育事業、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、仙台すくすくサポート事業を利用している方 ●対象となる利用期間 Ⅱ 令和3年1月1日~3月31日 ●請求期限 Ⅱ 4月20日(火) ●詳しくは、市ホームページをご覧ください

産前産後期間の国民年金保険料が免除されます

●対象 Ⅱ 国民年金第1号被保険者で、出産日が平成31年2月1日以降の方。平成31年4月1日以降の期間が対象です 問 区役所・宮城総合支所保健福祉課(☎は9ページ)

支給対象となる方には、令和2年7月末時点で加入していた保険者から4月中にお知らせします

●期間中に加入する健康保険が変わった方などにはお知らせできない場合もありますので、該当すると思われる方で通知が届かない場合は、お問い合わせください 問 区役所保険年金課・介護保険課、宮城総合支所保険年金課・保健福祉課、秋保総合支所保健福祉課(☎は9ページ)

今月の採用情報 ()内は募集人数

■バス運転手教習生(10人程度)
業務内容 Ⅱ 市営バス事業に係る補助業務に従事しながら、大型自動車第2種運転免許を取得(費用は原則交通局負担)。免許取得後はバス運転手(会計年度任用職員)として任用し、一定の経験を積むと正職員登用試験の受験が可能です/応募資格 Ⅱ 昭和56年4月2日以降生まれで、採用予定日に普通自動車運転免許取得後3年を経過しており、視力・無事故無違反歴など一定の要件を満たす方/採用予定日 Ⅱ 7月1日/第1次試験日 Ⅱ 4月18日(日)/申市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内などで配布する試験案内(交通局ホームページからもダウンロード可)に添付の申込書で4月13日までに/問 交通局総務課 ☎712・8307

■保健師(会計年度任用職員)(若干名)
業務内容 Ⅱ 健康福祉局および区役所保健福祉センターにおける保健師業務全般/応募資格 Ⅱ 保健師の資格を有する方/任用期間 Ⅱ 任用日~令和4年3月31日(再度任用の場合有り)/選考 Ⅱ 面接/申履歴書(写真貼付)と保健師免許証の写しを郵送または持参/申・問 ☎980-8671 健康政策課(市役所本庁舎8階) ☎214・3894

検査	日時	会場	定員	検査結果
金曜夜間検査	5/14(金) 17:00~19:00	健康相談所(青葉区宮町1-1-5)	各20人(先着)	採血後約1時間ほどでお知らせします(判定保留の場合は、後日お知らせします)
休日検査	5/1(土) 13:30~15:00	興生館	20人(先着)	

●匿名で受けられます ●予約 申 検査日の1カ月前~前日

国民年金保険料の納付が困難な場合、申請月から2年1カ月前までさかのぼって保険料免除・納付猶予・学生納付特例の申請ができます。申請して承認されると、国民年金保険料の納付が免除または猶予されます。 問 区役所・宮城総合支所保険年金課、秋保総合支所保健福祉課(☎は9ページ)

相談窓口

秘密厳守

★は祝休日を除く

相談内容	日時	電話	会場・その他
父子家庭の就業相談・一般生活相談★	毎週(月)～(金) 18:00～20:00	父子家庭相談支援センター ☎302-3663	Eメールkosodate@personal-support.orgでも相談可
シングルマザーの就業・自立相談★	毎週(火) 11:00～19:00、 毎週(水)～(土) 9:00～17:00	母子家庭相談支援センター ☎212-4322	予約制/託児有り
不妊・不育症に関する相談★	毎週(水) 9:00～10:00、 毎週(木) 15:00～17:00	みやぎ・せんだい不妊・不育専門相談センター ☎728-5225	専門の相談員が対応
助産師による妊産婦電話相談★	毎週(月)・(水)・(金) 13:00～19:00	妊産婦の電話相談 ☎090-1060-2232	妊娠・出産・育児等に対する相談に助産師が対応
遺伝カウンセリング	4/27(火) 13:30～16:30	区役所家庭健康課 (☎は9ページ)	専門医が対応/予約制
女性医療相談	4/17(土)、5/1(土) 14:00～17:00	宮城県女医会 ☎090-7075-2525	アエル28階で/女性医師が対応/予約制/託児有り
女性に対する暴力に関する相談★	毎週(月)・(水)～(金) 9:00～17:00、 毎週(火) 9:00～19:00	仙台市「女性への暴力相談電話」 ☎268-5145	DVや性暴力被害などの相談に女性相談員が対応
女性のさまざまな悩みに関する相談★	①電話相談 毎週(月)・(水)～(土) 9:00～15:30 ②面接相談 毎週(月)～(土) 9:00～17:00 (火は21:00まで)	エル・ソーラ仙台「女性相談」 ☎224-8702 ☎268-8302	男女の問題、子育て、こころの問題、人間関係、セクハラ、法律関係、就業などさまざまな悩みに女性相談員が対応/②予約制
男性のための電話相談	4/9(金)・23(金) 18:00～21:00	仙台市「男性のための電話相談」 ☎302-6158	生き方や働き方、人間関係など、さまざまな悩みに男性相談員が対応
高齢者に関わる総合相談	①一般相談 10:30～16:30 ②専門相談 指定日時	シルバーセンター総合相談センター ☎215-4135	②専門相談(税務・年金・法律)は予約制。曜日や時間等詳しくはお問い合わせを
電話による消費生活特別相談	4/18(日) 10:00～16:00 (1人30分)	消費生活特別相談ダイヤル ☎212-3110	弁護士・消費生活相談員が対応
無料法律相談とこころの健康相談会	4/17(土) 13:00～17:00	仙台いのちの電話事務局 ☎718-4401	福祉プラザで/カウンセラー・弁護士が対応/予約制/託児有り
生活困りごとと、こころの健康相談	4/20(火) 13:00～16:00	宮城県司法書士会 ☎263-6755	宮城県司法書士会館で/司法書士・精神保健福祉士等が対応/予約制
仙台いのちを支えるLINE相談	毎週(月)・(日)、 祝休日の翌日 18:00～21:00	障害者支援課 ☎214-8165	スマートフォンアプリLINEで公式アカウント「仙台いのちを支えるLINE相談」(ID:@083xfyn)を友だち追加の上、相談内容を送信
労働に関する職場や仕事の悩み相談★	毎週(火) 10:00～12:00、 13:00～16:00	仙台市労働相談室 ☎214-6144	市役所本庁舎1階労働相談室で/社会保険労務士が対応/直接会場へ/電話相談も可
不動産無料相談会	4/14(水) 10:00～15:00	宮城県不動産鑑定士協会 ☎265-7641	市役所上杉分庁舎2階第1会議室で/不動産鑑定士が対応/予約制
キャリア・コンサルティング	4/9(金)・21(水) 13:40～20:00、 4/15(水)・24(土) 10:00～17:00	仙台市産業振興事業団 ☎724-1212	アエル7階またはオンラインで/予約制/申ホームページhttps://www.siip.city.sendai.jp/jobs/ta/の申し込みフォームまたは電話で

新緑祭

●日時 4月18日(日)午前10時～午後3時 ●会場 勾当台公園市民広場 ●内容 緑化功労者表彰、緑の活動団体による活動紹介、百年の杜づくり事業に関する展示、ステージイベント、花苗等の販売など 問百年の杜推進課 ☎214・8389

泉ヶ岳自然観察会登山

●日時 5月22日(土)午前8時15分～午後3時半(荒天時中止) ●定員 20人(抽選) ●費用 500円 ●集合・解散 泉ヶ岳大駐車場西側 ●持ち物 昼食・飲み物・軍手・雨具。登山のできる服装と靴で 申はがきに参加者全員(一通につき2人まで)の申込時の必要事項と年齢、登山経験の有無を記入して4月20日(必着)までに〒981-3189(住所記入不要) 泉ヶ岳利用推進市民会議事務局(泉区まちづくり推進課内) ☎372・3111

せんだいメディアアテーフのお知らせ

①スクエア図書館「仙台と出会う」
仙台で新生活を始める方向けに、地域の歴史や自然・文化、困ったときに必要な生活情報が掲載された書籍等を展示します。

4月のお知らせ

●日時 4月13日(火)～16日(金)午前10時～午後6時(13日は午後1時から) ●ギャラリーの予約を受け付けています

令和4年4月～6月(小規模展)のギャラリーの予約を4月30日まで受け付けています。申し込み方法など詳しくはお問い合わせください。
問せんだいメディアアテーク ① ☎713・4483 ② ☎713・3171

わくわく映画館

●日時 4月18日(日)午前10時半～11時40分 ●会場 泉ヶ岳中央 ●上映作品 「カワウソ親子の冒険」ほか ●対象 幼児・小学生と保護者80人(先着) 申4月6日午前9時から電話で生涯学習課 ☎214・8844

広瀬川界隈(かいわい)ぶらり散歩

●日時 5月15日(土)午前9時45分～正午 ●内容 片平地区の花壇・大手町エリアの名所をボランティアガイドの解説を聞きながら散歩します ●定員 18人(抽選) ●集合/解散 地下鉄国際センター駅/片平市民センター 申往復はがきに代表者の申込時の必要事項と参加者全員(一通につき3人まで)の氏名(フリガナ)、住所を記入

アルコール・薬物 家族ミーティング

●日時 4月8日(木)・15日(木)午後2時～3時半 ●内容 アルコールや薬物についての悩みを参加者同士で話し合います ●対象 アルコールや薬物の問題でお悩みの方 ●初めて参加する方のみ申し込みが必要 ●会場など詳しくはお問い合わせください 申区役所障害高齢課、総合支所保健福祉課(☎は9ページ) 問精神保健福祉総合センター ☎265・2191

就活セミナー「履歴書で面接の扉を開く！」

●日時 5月20日(木)午前9時半～11時半 ●会場 エル・ソーラ仙台 ●内容 履歴書や職務経歴書など、応募書類の書き方を学びます ●対象 市内にお住まいの母子家庭の母、寡婦の方および離婚を考えている子育て中の女性10人(先着) ●託児有り(6カ月～小学1年生。要申し込み) 申4月7日午前9時から電話で(託児は5月12日までに) 申・問母子家庭相談支援センター ☎212・4322

たまきさんサロン講座「石は語る!歴史的建造物をつかった石材を探る」

●日時 4月24日(土)午後1時半～4時 ●会場 東北大学片平キャンパス(青葉区片平2-1-1) ●内容 東北大学片平キャンパス内を巡り、建造物に使われた石材の種類や産地、由来を探ります ●定員 15人(抽選) ●講師 東北大学名誉教授・蟹澤聰史氏、東北大学キヤンパスデザイン室・内山隆弘氏 申はがき、ファクスまたは

Eメールに申込時の必要事項と年齢を記入して4月14日までに

●当選者のみに連絡 申・問たまきさんサロン(〒980-0845 青葉区荒巻字青葉468-1 ☎214・1233、FAX 393・50038、Eメール tanaki@salon.city.sendai.jp)

知的障害のある方の本人活動

公園清掃や高齢者施設清掃等のボランティア活動、交流会などをを行います。
●期間 4月～令和4年3月まで(各月1・2回の活動)

農業サポーター養成講座「せんだい農楽校(のうがっこう)」

●期間 5月～11月(全17回) ●会場 せんだい農業園芸センターほか ●内容 農業の初歩

知的な知識・技術の習得

●対象 市内にお住まいで療育手帳をお持ちの15歳以上の方(在学中の方を除く)50人(抽選) ●申込 電話またはファクス(申込時の必要事項を記入)で4月15日までに仙台市知的障害者関係団体連絡協議会 ☎211・5030、FAX 211・7071

特殊詐欺や空き巣への防犯意識を高めるため、老人クラブや町内会等を対象に、地域へ出向き防犯講座を行っています。

●会場は各団体が準備 ●申し込みは実施日の1カ月前までに ●詳しくはお問い合わせください 申・問仙台市防犯協会連合会(市民生活課内) ☎214・4261

にほんご さっと日本語クラブ

外国から来た小・中・高生のための日本語講座です。
学校の勉強のサポートも行っています。
●受講期間 5月15日～令和4年2月26日の毎週土曜日10:00～12:00a.m
※夏休み、冬休みを除きます
●受講場所 青葉区中央市民センター(青葉区一番町2-1-4)
●対象 日本語を母国語としない小・中・高生
●受講料 半期(5月～9月、10月～2月)ごとに資料代500円
申し込みは4月6日から電話で
問い合わせは青葉区中央市民センター ☎263-5010

学びのまち・仙台 市民カレッジ「仙台再発見講座」

日時	内容(全3回) ◎講師名
5/15(土)	講話「仙台の台所―食材から見た伝統野菜と仙台朝市」 ◎榎今庄青果代表取締役社長・庄子泰浩氏
5/29(土)	講話「仙台の和菓子―仙台駄菓子を中心にしたなつかしの味」 ◎東北民俗の会会長・佐藤敏悦氏
6/5(土)	講話「仙台の大地の歴史―火山活動が仙台を変える」 ◎東北大学東北アジア研究センター助教・宮本毅氏

●会場 生涯学習支援センター ●定員 50人【抽選】 申往復はがきに申込時の必要事項を記入して4月14日(必着)までに。ホームページhttps://www.sendai-shimincenter.jp/からも申し込みます 申・問生涯学習支援センター(〒983-0852宮城野区榴岡4-1-8 ☎295-0403)

健康増進センターの催し
 いずみ・シニアステップアップ
 運動教室
 ●日時(ア)4月22日(木)5月13日(木)午前9時半～10時半、11時半～午後0時半 ●内容(リズム体操や筋力トレーニングなどの運動実技) ●対象(市内にお住まいかお勤めの60歳以上の運動可能な方20人〔抽選〕 ●費用(2040円) ●持ち物(運動着・屋内用運動靴・外靴入れ・タオル・飲み物) 申はがき、ファクスまたはEメールに**申込時の必要事項**と年齢を記入して4月16日(必着)までに。直接施設も可
 ※いずれも申・問健康増進センター(〒981-3133 泉区泉中央2-24-1 ☎374-6661、FAX374-6664、Eメールshpc-oubo@road.ocn.ne.jp)

老人福祉センターの催し

市内にお住まいの60歳以上の方が対象です

■台原老人福祉センター☎233・3901、FAX233・4248

催し名	日時	定員	受付
①シニア健康運動教室	4/21、5/19、6/2・16・30、7/21各水曜日(全6回)	10:00～12:00 30人(先着)	4/6 10:00～
②相談・遺言等行政書士相談会	4/21(木)	13:00～16:00 12人(先着)	4/6 10:00～

●内容=①体幹トレーニング、軽運動 ●持ち物=①タオル・飲み物・ヨガマット等の敷物。運動できる服装で 申電話または直接施設へ

■大野田老人福祉センター☎・FAX247・1005

催し名	日時	定員	受付
③フィットネスフラ	4/18(日)	10:00～10:45、11:15～12:00 各15人(先着)	4/6 9:30～

●内容=フラダンスの手の動きとステップを使った有酸素運動 ●持ち物=タオル・飲み物・パウスカート(お持ちの方) 申電話または直接施設へ

■泉中央老人福祉センター(〒981-3131 泉区七北田字菅間38 ☎・FAX373・1285)

催し名	日時	定員	受付
④泉の郷土史を知る講座	5/18、6/8・22、7/13各火曜日(全4回)	10:00～12:30 各15人(抽選)	4/15(必着)
⑤ペタンク教室	5/25(木)・27(木)、6/1(火)・3(木)(全4回)	10:00～12:00	

●内容=④歴史的建物を見学しながら郷土史を学びます⑤目標の球に鉄球を投げ合い、相手より近づけることで得点を競うペタンクを楽しみます ●費用=④400円⑤120円 申往復はがきに住所、氏名(フリガナ)、電話番号、年齢、希望催し名を記入して施設へ郵送または持参

のびすくの催し

■のびすく仙台☎726-6181、FAX214-5071

内容	日時	対象等	受付
「むすんでひらいて」発達障がいの子どもひろば(発達が気になる子どもと保護者に広場を開放します)	4/19(月) 10:00～15:00	発達障害のある子どもと保護者10組(先着)(休館日のため対象者のみの利用)	4/7 9:30～
パパとイェーイ!(手遊びや絵本の読み聞かせなど)	4/25(日) 11:00～11:15、15:00～15:15	乳幼児と父親各5組(先着)	

■のびすく宮城野☎352-9813、FAX352-9812

内容	日時	対象	受付
ぼけっと(読み聞かせと母親同士の交流会)	4/21(木) 10:00～11:00	0歳児と保護者5組(先着)	4/7 9:00～
ツインズサロン(触れ合い遊びや交流会)	4/23(金) 10:30～11:30	未就学の多胎児と保護者7組(先着)	4/9 9:00～

■のびすく若林☎282-1516、FAX282-1609

内容等	日時	対象	受付
のびすくプレーパーク(外遊び) ●会場=若林区役所南側ふるさと広場	4/15(木) 10:00～15:00(荒天時等中止)	乳幼児と保護者	直接会場へ
パパと一緒になかよしタイム(絵本の読み聞かせや触れ合い遊びなど)	4/25(日) 10:30～10:45、14:30～14:45	乳幼児と父親各14組(先着)(母親の参加も可)	4/7 9:00～

■のびすく長町南☎399-7705、FAX399-7706

内容	日時	対象	受付
ママのしゃべりタイム!(母親同士で語り合います)	4/14(水) 10:30～11:30	1～11カ月の乳児と母親6組(先着)	4/7 9:30～
保育サービス個別相談	4/28(水) 10:30～12:00	乳幼児と保護者9組(先着)	4/21 9:30～

■のびすく泉中央☎772-7341、FAX375-0671

内容	日時	対象	受付
おはなしの森(絵本の読み聞かせなど)	4/27(火) 11:00～11:20	乳幼児と保護者10組(先着)	4/6 10:00～
親子de0・1・2(わらべ歌や触れ合い遊び)	4/28(水) 14:00～14:15	0～2歳児と保護者10組(先着)	4/7 10:00～

※いずれも申・問電話または直接施設へ

おたがいさまの子育てサロン
 ●日時(4月22日(木)午前10時～11時半) ●会場(宮城社会福祉センター) ●内容(音楽に合わせて、親子で遊びながら身体を動かします) ●対象(市内にお住まいの0～3歳の乳幼児と保護者10組〔先着〕 ●動きやすい服装で 申4月8日午前9時から電話またはファクス(申込時の必要事項を記入)で。直接施設も可 申・問宮城社会福祉センター☎392・6382、FAX392・7736

男女共同参画推進センターの催し
 離婚に悩む女性のためのミニセミナー
 ●日時(4月23日(金)午前10時半～11時半) ●会場(エル・ソラー仙台) ●内容(離婚手続きの流れ、財産分与や親権などについて) ●対象(離婚に悩む当事者の女性12人〔先着〕 ●託児有り(6カ月～小学1年生。子ども1人300円。要申し込み) 申4月6日午前9時から(託児は4月15日まで)に。電話でエル・ソラー仙台☎268・8302

世界は私たちが変えられる展
 ●日時(4月25日(日)午前10時～午後5時半) ●会場(エル・パーク仙台) ●内容(女性の体や

性にまつわる悩みをテクノロジーを活用して解決する「フェムテック」や、「生理の貧困」の解決に向けた世界の動きなどについての展示。映画上映等もあり ●直接会場へ ●詳しくは、ホームページ(https://www.senpai-jp/)をご覧ください 申4月21日(必着)までに。直接施設も可 申・問仙台市健康福祉事業団☎212・1627

社会学級に参加しませんか

社会学級は、市立の小学校や特別支援学校に開設される、地域に根差した学習活動の場です。環境・福祉・地域の課題など、自分たちで学びたいテーマを取り上げて学習します。

●期間(令和4年3月まで) ●対象(市内にお住まいの20歳以上の方) 申直接お住まいの学区の小学校へ。開設していない学区は、隣接学区の社会学級を紹介いたします 問各小学校または生涯学習課☎214・8887

福祉用具の使い方・選び方相談会

●日時(4月14日・28日、5月12日・26日各水曜日午前9時～正午) ●会場(障害者総合支援センター) ●対象(市内にお住まいの身体に障害がある方などで、福祉用具の導入や住宅改修を検討している方各5人〔先

仙台市健康福祉事業団の催し

①介護講座

講座名	日時	内容	定員
知って役立つ福祉用具講座	5/11(火) 10:30～11:30	「新規展示の福祉用具を紹介します!」(介護用のアシストスーツや生活自動具など)	15人(先着)
テーマ別介護講座	5/13(木) 13:30～15:30	「今から取り組む口腔ケアの基礎知識」	30人(先着)
介護ナイター講座	5/27(木) 18:30～20:30	「すぐに使える! 介護保険サービスの基本的な利用方法」	30人(先着)

申4月6日9:00から電話またはファクス、Eメール(申込時の必要事項と講座名を記入)で

②いきいき脳活健康教室

●日時=5月13日～6月3日の毎週木曜日(全4回)13:30～15:00 ●内容=認知機能低下予防に関する講話と運動実技 ●対象=市内にお住まいかお勤めの運動可能な65歳以上の方15人〔抽選〕 ●費用=2,040円 申はがきまたはファクスに**申込時の必要事項**と年齢を記入して4月23日(必着)までに。直接施設も可

③シニアステップアップ運動教室

●日時=5月14日・21日・28日各金曜日【運動習慣のある方向け】9:30～10:30、【初心者の方向け】11:15～12:15 ●内容=リズム体操や筋力トレーニングなど、介護予防のための運動実技 ●対象=市内にお住まいかお勤めの運動可能なおむね60歳以上の方各23人〔先着〕 ●費用=各500円 申4月20日10:00から電話で

※いずれも●会場=シルバーセンター 申・問仙台市健康福祉事業団(〒980-0013 青葉区花京院1-3-2①☎215・3711、FAX215・3718、Eメールsenkaigo@nifty.com②③☎215・3194、FAX215・3225)

着) ●持ち物(問取りや段差などが分かる写真や設計図等) 申4月6日午前9時から電話またはファクス(申込時の必要事項)と参加希望日を記入)で障害者総合支援センター☎771・6511、FAX371・7313

知的障害のある方のレクリエーション教室

料理、スポーツ、合気道、創作、音楽などの教室です。 ●期間(5月、令和4年2月(各教室6～8回)) ●対象(市内にお住まいで療育手帳をお持ちの15歳以上の方(在学中の方

を除く)各教室10～30人(抽選) ●費用(各1000円程度) ●各教室の日程など詳しくはお問い合わせください 申・問電話で4月20日までに仙台市知的障害者関係団体連絡協議会☎211・5030、FAX211・7071

泉社会福祉センターの催し

点字教室(初級編) ●日時(5月14日～8月27日の毎週金曜日(全11回)6月18日、7月2日・23日、8月6日・13日を除く)午前10時～正午 対象(市内にお住まいかお勤め

の18歳以上の点訳初心者の方14人(抽選) ●費用(770円(テキスト代)) はじめての手話教室 ●日時(5月13日～7月15日の毎週木曜日(全10回)午前10時～正午) ●対象(市内にお住まいかお勤めの18歳以上の手話未経験の方20人〔抽選〕 ※いずれも申往復はがきに**申込時の必要事項**と年齢、教室名、応募動機を記入して4月16日(必着)までに 申・問泉社会福祉センター(〒981-3131 泉区七北田字道48-12 ☎372・7848)

お出かけ情報 施設からのお知らせ

申込時の必要事項 ①応募内容 ②〒住所 ③氏名 (フリガナ) ④☎・FAX
※往復はがきの場合は返信先も記入

スリーエム仙台市科学館 〒981-0903青葉区台原森林公園4-1 ☎276・2201、FAX276・2204

- ①常設展示リニューアル「MagicalCard」
●期間＝4月1日(木)から ●内容＝無地のカードがトランプカードに変身するプロジェクションマッピングの展示
- ②小企画展「はやぶさ2」
●期間＝4月17日(土)～6月13日(日) ●内容＝小惑星探査機「はやぶさ2」についての解説やミッション概要、小惑星リュウグウの観測画像などのパネル展示
- ③紙飛行機をつくろう！
●日時＝5月9日(日)10:00～12:00 ●内容＝仙台紙飛行機を飛ばす会会員が講師となり、よく飛ぶ紙飛行機を作ります ●定員＝10人 [抽選]。小学3年生以下は保護者同伴 ●費用＝540円
- ④ロボット教室―工作とプログラミング― 初級
●日時＝5月23日(日)10:00～15:00 ●内容＝ロボット製作キット梵天丸の製作とプログラミング ●対象＝小学3年生以上10人 [抽選]。小学3年生は保護者同伴 ●費用＝5,000円
- ⑤地学教室「広瀬川の石」
●日時＝5月23日(日)10:30～12:00 ●内容＝広瀬川の岩石の観察や実験など ●対象＝小学生10人 [抽選]。小学3年生以下は保護者同伴

③④⑤の申込復はがきに**申込時の必要事項**と学生は学年を記入して③4月23日④⑤5月7日(いずれも必着)までに

青葉の森緑地 〒980-0845青葉区荒巻字青葉260 ☎263・2101、FAX263・2102

■カタクリお花見ウィーク

日時	内容等
4/9(金)～11(日)	レンジャーによるガイドウォーク(カタクリや野鳥を観察しながら、早春の森をレンジャーと一緒に歩きます) ●定員＝30人 [先着] ●雨天中止
10:00～11:45	
10:00～15:00	パジャヤしおりなどを工作できるクラフトコーナー

- 青葉の森の春を見つけに行こう
●日時＝4月17日(土)10:00～12:30 ●内容＝青葉の森の草花や木々の若葉を観察します ●定員＝15人 [先着] 申4月9日9:00から電話で
- 青葉の森の歴史発見 (西方面)
●日時＝4月24日(土)10:00～12:30 ●内容＝青葉の森緑地内の歴史的な痕跡をたどります ●対象＝13歳以上15人 [抽選] 申ファクスまたはEメール(aobanomori_moushikomi@sendai-park.or.jp)に**申込時の必要事項**を記入して4月10日までに
- 初夏の森をあるこう
●日時＝5月2日(日)10:00～13:00 ●内容＝初心者向けの森の散策と自然観察 ●対象＝高校生以上15人 [抽選] 申ファクスまたはEメール(aobanomori_moushikom_i@sendai-park.or.jp)に**申込時の必要事項**を記入して4月15日までに

水の森公園キャンプ場 〒981-3121泉区上谷刈字堤下8 ☎773・0496、FAX773・0559

■森の学習室

	日時	内容等	定員
①	4/11(日)	フシグロセンノウ・ルリソウなどの野草の育て方 ●費用＝500円 植物観察・植物の知恵を見つけよう	各20人 [先着]
②	4/17(土)		

- 持ち物＝飲み物。汚れてもよい服装で。②は手袋、汚れてもよい靴も 申①4月7日②4月12日9:00から電話でみどり十字軍☎090・8257・9245 問仙台市公園緑地協会 ☎293・3583
- 水の森親子デイキャンプ教室
●日時＝5月15日(土)9:30～15:00 ●内容＝テントの設営や火起こし、キャンプ道具の使い方などを学びます ●対象＝親子5組25人 [抽選] ●費用＝大人1,000円、小・中学生500円、未就学児は無料 ●持ち物＝飲み物・軍手・昼食。汚れてもよい服装で 申往復はがきまたはEメール(1通につき5人まで)に**申込時の必要事項**と参加者全員の年齢を記入して4月25日(必着)までに仙台市公園緑地協会(〒983-0842宮城野区五輪1-3-35、Eメールmizunomori-event-entry@sendai-park.or.jp) 問仙台市公園緑地協会☎293・3583

太白山自然観察の森 〒982-0251太白区茂庭字生出森東36-63 ☎244・6115、FAX244・6133

- おはよう野鳥かんさつ
●日時＝4月17日(土)6:30～8:00 ●内容＝雑木林を歩きながら、野鳥を観察します ●定員＝15人 [先着] ●持ち物＝観察用具(双眼鏡の無料貸し出し有り)。歩きやすい服装と靴で 申4月6日9:00から電話で
- 太白山の春をたずねて
●日時＝4月24日(土)10:00～15:00 ●内容＝春の自然についての解説を聞きながら、太白山に登ります ●対象＝小学生以上15人 [抽選] ●持ち物＝昼食・飲み物・雨具。歩きやすい服装と靴で 申往復はがき(1通につき4人まで)に**申込時の必要事項**と参加者全員の年齢を記入して4月12日(必着)までに
- はじめて☆バードウォッチング
●日時＝4月29日(祝)10:00～11:30 ●内容＝野鳥を楽しみながら観察します ●対象＝10歳以上のバードウォッチング初心者の方15人 [先着] ●持ち物＝観察用具(双眼鏡の無料貸し出し有り)・飲み物・雨具。歩きやすい服装と靴で 申4月8日9:00から電話で
- 初心者が楽しめる新緑の森散策
●日時＝5月8日(土)10:00～12:00 ●内容＝草花を観察しながら新緑の森を歩きます ●対象＝小学生以上15人 [先着] ●持ち物＝飲み物・雨具。歩きやすい服装と靴で 申4月9日9:00から電話で
- ガイドウォーク「春の森の楽しみ」
●日時＝毎週日曜日10:00～11:30、13:30～15:00 ●内容＝レンジャーの解説を聞きながら森の中を歩きます ●歩きやすい服装と靴で

お知らせの見方は9ページ参照。ファクス番号が未掲載の場合は、広報課FAX211・1921へお問い合わせください

6/6(日)	5/30(日)	5/23(日)	5/16(日)	5/15(土)	期日
⑧水泳(身体・知的障害のある方) ⑨水泳(身体・知的障害のある方)	⑥フライング ⑦陸上競技	④アーチェリー(身体障害のある方) ③卓球	②ポッチャ(身体障害のある方)	①ボウリング(知的障害のある方)	種目等
21ポイント宮城大会(管谷館401)ラブルテニス(宮城野体育館)	弘進ゴムアスリートパーク(仙台市)	宮城野体育館	宮城野体育館	太白市立中央体育館	会場

●対象＝4月1日現在12歳以上で障害のある方 申市役所本庁舎1階市民のへや、区役所総合案内、仙台市障害者スポーツ協会にて配布する申込用紙(ホーム

ページ<https://www.sendai.or.jp/>からもダウンロード可。希望者には郵送も可)で4月20日(必着)までに 問①仙台市知的障害者関係団体連絡協議会 スポーツ大会事務局☎393・2334、FAX393・2335②③仙台市障害者スポーツ協会☎236・8690、FAX236・8691

■高次脳機能障害がある方の家族交流会
●日時＝4月23日(金)午前10時～正午 ●会場＝障害者総合支援センター ●内容＝普段の生活での苦労や悩みなどを自由に話しながら、家族同士で交流します ●対象＝高次脳機能障害がある方の家族10人 [先着] 申4月6日午前9時から電話で障害者総合支援センター☎771・6511

■点訳奉仕員養成講座
●期間＝6月4日(金)から2年間(全37回) ●会場＝福祉プラザ、太白障害者福祉センター ●対象＝市内にお住まいで、修了後に奉仕員として活動できる方10人 [抽選] ●費用＝6千円程度 申市役所本庁舎1階市民のへや、仙台市障害者福祉協会などで配布する申込用紙で4月30日(必着)までに 問仙台市障害者福祉協会☎266・0294、FAX266・0292

お出かけ情報 施設からのお知らせ

- 催しは、4月6日からの内容を掲載しています
- 料金の記載の無いものは無料(入館料が必要な施設あり)
- 申し込み方法の記載の無い催しは直接会場へ

秋保大滝植物園 〒982-0244太白区秋保町馬場字大滝5 ☎399・2761、FAX797・2645

- シャクナゲふれあいまつり
●日時＝5月4日(祝)9:00～16:00 ●内容＝工作教室、スタンプラリー、炭焼き見学など ●先着200人に記念品をプレゼントします

大倉ふるさとセンター 〒989-3213青葉区大倉字若林14-2 ☎391・2060、FAX391・2064

- 端午の節句
●日時＝4月28日(水)～5月16日(日)10:00～17:00 ●内容＝古民家に五月人形を飾ります
- 女子キャンデイー焚き火を囲もう
●日時＝4月24日(土)10:00～25日(日)15:00(1泊2日)
●内容＝女性限定のキャンプイベント、ヨガの体験など
●対象＝成人女性15人 [抽選] ●費用＝5,000円(4食付き) 申電話で4月15日までに
- マウンテンバイクに乘ろう・春
●日時＝4月29日(祝)10:00～13:30 ●内容＝大倉の里山をマウンテンバイクで巡ります ●対象＝自転車に乗ることができる小学3年生以上15人 [抽選] ●費用＝2,000円 申電話で4月15日までに
- 親子で農業体験・春
●日時＝5月8日(土)10:00～12:00 ●内容＝手植えによる田植えの体験 ●対象＝小学生以上の子どもと保護者15組30人 [抽選] ●費用＝大人1人1,000円、子ども1人500円 申電話で4月23日までに

65歳以上の方は、対象施設の観覧料等が無料になります

市内にお住まいで65歳以上であることを証明する書類(健康保険被保険者証や介護保険被保険者証など)の提示が必要です。

- 対象施設＝八木山動物公園フジサキの杜、野草園、天文台、地底の森ミュージアム、縄文の森広場、スリーエム仙台市科学館、博物館、歴史民俗資料館、仙台文学館、秋保大滝植物園、戦災復興記念館資料展示室

5月5日は、小・中学生の観覧料等が無料になります

- 対象施設＝八木山動物公園フジサキの杜、野草園、天文台、地底の森ミュージアム、縄文の森広場、スリーエム仙台市科学館、博物館、歴史民俗資料館、仙台文学館

※いずれもイベント・特別展など有料の場合有り。詳しくは各施設へお問い合わせください

オーエンス泉岳自然ふれあい館 〒981-3225泉区福岡字岳山9-8 ☎379・2151、FAX379・2152

- 野外活動ボランティア養成講座
●期間＝5月～令和4年1月(全5回) ●内容＝オーエンス泉岳自然ふれあい館で実施している野外活動プログラムに関する講義と実習(登山・野外炊事・クラフト・歩くスキーほか) ●対象＝18歳以上の方(高校生を除く)30人 [先着] 申4月1日からホームページ<https://www.shizenfureaikan.jp/>に掲載する申込書(希望者には郵送も可)で

4月のお知らせ

スポーツ情報

◆シェルコムカップフットサル大会

●日時＝6月6日(日)8:00～17:00 ●会場＝シェルコムせんだい ●対象＝小学1～3年生の男女16チーム【抽選】
●費用＝1チーム6,000円 申往復はがきに代表者の**申込時の必要事項**とチーム名を記入して5月9日(必着)までに。ホームページ<https://www.spf-sendai.jp/shellcom/>からも申し込みます 申・問シェルコムせんだい(〒981-3124泉区野村字新桂島前48 ☎218・5656)

◆スポーツ教室

※教室の参加について健康上の不安がある方は、事前に各施設にご相談ください

申込方法＝ a:電話で b:直接窓口へ c:費用を添えて直接窓口へ d:往復はがきに**申込時の必要事項**を記入して施設へ郵送 e:はがき持参で直接施設へ f:ホームページで

※対象年齢＝4歳児:平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれ 5歳児:平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれ

施設名等	教室名等(対象)	日時	定員	費用	受付	申込方法		
青葉区 本山製作所青葉アリーナ(青葉体育館) ☎717・1191 〒981-0912 青葉区堤町1-1-5 ホームページ https://www.spf-sendai.jp/aoba/	卓球 春(一般)	5/11～6/15(各6回)	10:00～12:00	各40人(抽選)	各4,000円	4/27(必着)	d・f	
	バトミントン 春(一般)							
	川内庭球場 ☎216・3861 〒980-0861 青葉区川内元支倉35-2 ホームページ https://www.spf-sendai.jp/kawauchi/	初級・中級テニス教室(春) (ア)一般 (イ)中学生以上	5/10～6/21(各6回)	(ア)10:00～12:00 (イ)19:00～21:00	各40人(抽選)	(ア)6,000円 (イ)7,000円	4/20(必着)	d・f
	仙台環境開発スポーツパーク宮城広瀬 ☎392・2595	スタートアップ!小学生水なれ教室(小学生)	5/3・4	10:00～10:50	各10人(先着)	—	4/19 9:30～	a・b
		わくわく幼児水なれ教室(3歳6カ月以上の未就学児)		11:00～11:50				
TAC葛岡ウオーターパーク(葛岡温水プール) ☎277・8598	水泳体験教室 (ア)4歳以上～未就学児 (イ)小学生	4/29	(ア)12:00～13:00 (イ)14:00～15:00	各10人(先着)	—	4/6 10:00～	a・b	
宮城野区 元気フィールド仙台 ☎231・1221 ホームページ https://www.spf-sendai.jp/genki/	ちびっこ水泳(5歳児)	5/10～6/21(6回)	15:20～16:10	20人(抽選)	5,000円	4/26まで	b・f	
	ファイトエクササイズ(一般)	5/12～6/30(6回)	11:10～12:00	25人(抽選)	4,000円	4/28まで		
	アーチェリー教室(一般)	5/13～6/10(5回)	10:00～11:20	10人(抽選)	6,000円	4/29まで		
弘進ゴム アスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場) ☎256・2488	初心者・初級者テニス教室(一般)	5/12～6/30(8回)	13:00～15:00	20人(先着)	7,200円	4/21 12:30～	a・b	
宮城野区 出花体育館 ☎786・3446	アンチエイジングプログラム(一般)	4/6・13・20・27 毎週火曜日	11:00～12:00	各30人(先着)	各400円	直接会場へ	a・b	
	アロマヨガ ナイト(金)(一般)	4/23～6/11(8回)	19:30～20:30	15人(先着)	6,000円	4/11 9:00～		
	ピラティス&ストレッチ(一般)	5/7～6/25(8回)	10:00～11:00	30人(先着)	5,000円			
	バレトン(一般)	5/11～6/29(8回)	19:00～20:00	15人(先着)	5,000円			

◆川内シニアカップテニス大会(男女別ダブルス)

●日時＝5月9日(日)8:00～17:00(予備日5月23日(日))
●会場＝川内庭球場 ●対象＝55歳以上の男性で2人の年齢の合計が120歳以上、または50歳以上の女性で2人の年齢の合計が110歳以上のペア各8組【先着】 ●費用＝1組4,000円 申4月6日10:00から電話または費用を添えて直接川内庭球場へ 申・問川内庭球場☎216・3861

スポーツ情報

施設名等	教室名等(対象)	日時	定員	費用	受付	申込方法	
若林区 若林体育館 ☎236・0011 ホームページ https://www.spf-sendai.jp/wakabayashi/	ダンススクール (ア)小学1～3年生 (イ)小学4～6年生	5/6～7/15(各10回)	(ア)17:10～18:10 (イ)18:20～19:20	各20人(先着)	各6,000円	4/14 14:00～	a・b・f
	経絡ヨガ春(一般)	5/6～7/15(10回)	19:30～20:45	30人(先着)	6,000円	4/14 15:00～	
	今泉運動場 ☎289・4235	児童水泳1回体験教室(5歳児～小学生)	5/6～21の毎週月・水・木・金曜日(期間中1回)	16:30～17:30 17:30～18:30	各10人(先着)	各1,100円	4/9 13:00～
太白区 中田温水プール ☎306・5971	adidas GYM&RUN30(高校生以上)	5/6・13・20・27 毎週木曜日	20:15～20:45	各10人(先着)	各550円	4/10 11:00～	a・b
	泳力検定会(25メートル泳げる方)	5/22	9:00～10:00	30人(先着)	1,200円	4/17 11:00～	b
	肩こり・腰痛予防教室(50歳以上)		10:00～12:00	15人(先着)	500円		
泉総合運動場 ☎372・1019 ホームページ https://www.spf-sendai.jp/igm/	ベガルタ仙台親子サッカー教室 (ア)4・5歳児と保護者 (イ)小学1・2年生と保護者	5/16	(ア)9:15～10:45 (イ)11:00～12:30	各50組(先着)	各1組 2,000円	4/25 10:00～	b・f
青葉区 シェルコムせんだい ☎218・5656	アロマヨガ(一般)	4/27～6/29(8回)	19:00～20:15	11人(先着)	6,800円	4/6 10:00～	a・b
	トレッキング(一般)	5/14	9:00～13:00	30人(先着)	1,000円	4/9 9:00～	
泉海洋センター ☎373・9561 〒981-3131 泉区七北田字田中1-2 ホームページ https://www.spf-sendai.jp/kaiyou/	小学生バドミントン教室(小学生)	5/8～6/26(8回)	9:45～11:45	30人(抽選)	6,800円	4/23(必着)	d・f
泉区 北中山コミュニティグラウンド ☎348・2515	ナイトヨガ(一般)	5/20～6/24(6回)	19:00～20:30	40人(先着)	5,400円	4/22 10:00～	a・f
	少人数で行う女性のヒーリング・ヨガ教室(一般女性)	4/12～5/24(各6回)	(ア)9:30～10:30 (イ)10:45～11:45 (ウ)12:00～13:00	各6人(先着)	各5,400円	4/7 10:00～	a
	目指せ1等賞!子どもかけっこ教室 (ア)小学1・2年生 (イ)小学3・4年生	5/1	(ア)9:30～10:30 (イ)10:45～11:45	各20人(先着)	各700円	4/15 10:00～	a・b
宮城野区 根白石温水プール ☎376・5124	子供運動教室(5歳児)	5/10～31(4回)	15:10～16:00	10人(先着)	3,850円	4/6 10:00～	a・b
	はじめてのスイム(一般)	5/11・18(2回)	9:30～10:00	10人(先着)	1,100円		
	らくらく水中ウォーキング(一般)	5/11・18(2回)	11:10～12:00	15人(先着)	1,920円		
	リズム体操(一般)	5/12・19・26(3回)	10:30～11:20	10人(先着)	2,890円		

●各施設の催しについては、仙台市スポーツ振興事業団ホームページ(<https://www.spf-sendai.jp/>)もご覧ください
●スポーツ施設の利用などスポーツ全般の相談は、電話または直接スポーツナビゲーションセンターせんだい(弘進ゴム アスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)内)宮城野区宮城野2-11-6 ☎215・3233まで ※開設時間は9:00～19:00

お出かけ情報 施設からのお知らせ

申込時の必要事項 ①応募内容 ②〒住所 ③氏名(フリガナ) ④☎・FAX
※往復はがきの場合は返信先も記入

縄文の森広場

〒982-0815 太白区山田上ノ台町10-1
☎307・5665、FAX743・6771

- コーナー展示「東北の縄文遺跡—南相馬市中才遺跡」
- 期間＝6月13日(日)まで
- 週末体験講座「カゴ編みで器をつくろう」
- 日時＝5月1日(土)10:00～14:00 ●内容＝縄文時代のかごの編み方で小さな器を作ります ●対象＝小学生以上8組(1組4人まで) [抽選]。小学生は保護者と一緒に制作 ●費用＝1作品につき400円 申往復はがき、ファクスまたはEメール(j-hiroba@cap.ocn.ne.jp)に参加者全員の**申込時の必要事項**と学生は学年を記入して4月17日(必着)までに
- 山田上ノ台式縄文乃春
- 日時＝5月9日(日)10:00～15:00 ●内容＝縄文の森広場オリジナルの「春のカラーリングブック(塗り絵)」やミニコンサートなどを楽しみます

博物館

〒980-0862 青葉区川内26
☎225・3074、FAX225・2558

臨時休館のお知らせ

施設設備の点検・修繕等のため、当面の間、臨時休館しています。臨時休館期間により催しなどの開催期間が変更になる場合があります。詳しくは博物館ホームページをご覧ください。

- 仙台市博物館開館60周年記念祭「たっぷりわくわく名品^ぶ尽くし」
- 期間＝4月28日(水)～6月20日(日) ●内容＝伊達政宗ゆかりの資料や国宝「慶長遣欧使節関係資料」など、博物館よりすぐりの名品を展示します

せんだい3.11メモリアル交流館

〒984-0032 若林区荒井字畚形85-4
☎390・9022、FAX353・5710

- 仙台市立七郷小学校「防災の思いをつなぐ—七郷小学校 防災・安全の学習」
- 期間＝4月23日(金)まで
- 企画展「わたしは思い出す—10年間の子育てからさぐる震災のかたち」
- 期間＝6月13日(日)まで
- 仙台市東部沿岸地域ツアー「荒浜を歩く」
- 日時＝5月15日(土)12:30～15:50 ●内容＝せんだい3.11メモリアル交流館から市営バスで震災遺構仙台市立荒浜小学校に向かい、スタッフの案内で見学した後、深沼海岸まで歩きます ●定員＝10人 [先着] ●施設間は市営バスで移動(往復480円) 申4月6日10:00から電話で

野草園

〒982-0843 太白区茂ヶ崎2-1-1
☎222・2324、FAX222・9155

- 写真展「花もよう」
- 日時＝4月13日(火)～27日(火)9:00～16:45(最終日は16:00まで)
- さくらそう展
- 日時＝4月24日(土)～5月5日(祝)9:00～16:45(最終日は15:00まで)
- 講習会「さくらそうの育て方」
- 日時＝4月29日(祝)10:00～11:30 ●定員＝15人 [先着] 申4月6日9:00から電話で
- みどりの日無料開園日
- 5月4日(祝)は入園無料となります。
- 野草園こどもの日
- 日時＝5月5日(祝)10:30～14:00 ●内容＝コケ玉づくり、工作教室など

お出かけ情報 施設からのお知らせ

- 催しは、4月6日からの内容を掲載しています
- 料金の記載の無いものは無料(入館料が必要な施設あり)
- 申し込み方法の記載の無い催しは直接会場へ

秋保・里センター

〒982-0241 太白区秋保町湯元寺田原40-7
☎304・9151、FAX304・9152

■日曜手づくり教室

日時	催し名	定員	費用
4/18	選べる花材でハーバリウムとポールペンをつくろう	各10人 [先着]	各 2,000円
4/25	スタンドグラスで赤べこの壁掛け鏡をつくろう		各 2,500円
5/2	好きな色のボタンカルキヤンドルをつくろう		各 1,000円
5/9	乾燥カーネーションでプレゼントボックスをつくろう		各 1,800円

申4月6日9:00から電話で

■展示・イベント

日時	催し名
4/10(土)～15(木) 10:00～16:00(初日は13:00から。最終日は15:00まで)	杜の文化展—盆栽・山野草・水石
4/11(日)・25(日) 10:30～11:30	秋保の民話語り
4/23(金)～27(火) 10:00～16:00(最終日は15:00まで)	春の山野草展
4/29(祝)～5/9(日) 10:00～16:00	五月を彩るつるし飾り展
5/3(祝)～5(祝) 11:00～、14:00～	あきうミュージックライブ

4月から足湯「寿右エ門の湯」と レンタサイクルを再開します

- ◆足湯「寿右エ門の湯」
4月～11月の毎週土・日曜日、祝休日11:00～16:00(雨天中止)
- ◆レンタサイクル
4月～11月の9:30～17:00(受け付けは16:00まで。雨天時は利用不可) ●保証金1,000円が必要。レンタサイクル返却時に返金

八木山動物公園フジサキの杜

〒982-0801 太白区八木山本町1-43
☎229・0122、FAX229・3159

■飼育員による動物のおはなし

日時	動物	集合場所
4/10(土)	14:30～	カピバラ
4/17(土)	13:30～	水鳥(ガン・カモ)
4/24(土)	14:00～	ゾウ

■「ヒツジの毛刈り」イベント

- 日時＝4月18日(日)11:10～ ●会場＝ふれあいの丘 ●内容＝毛刈りの様子を観察し、ヒツジについて学びます
- ゴールデンウィーク期間の入園は事前予約制となります
4月29日(祝)、5月1日(土)～5日(祝)の午前9時から午後2時までの入園は混雑を避けるため、事前予約制となります。また、5月3日(祝)～5日(祝)は、通常より30分早い午前8時半に開園します。
- 年間パスポート、豊齢カード等をお持ちの方は、事前予約なしで入園できます。また、午後2時以降は予約なしで入園できます 申来園日の2週間前から、八木山動物公園フジサキの杜ホームページの申し込みフォームで(先着)。往復はがき(申込時の必要事項と来園希望日、来園人数を記入。1通につき5人まで。来園希望日ごとに応募)での申し込みも可(抽選。4月22日必着)。詳しくは八木山動物公園フジサキの杜ホームページをご覧ください

渋滞対策のため、交通規制等を実施します

5月1日(土)～5日(祝)の期間中、車両の交通規制等を実施します。駐車場には限りがありますので、地下鉄での来園にご協力をお願いします。

時間帯	内容
全日	動物園駐車場への右折入園禁止
8:00～12:00	東門前交差点の向山方面からの右折禁止

お出かけ情報
施設からのお知らせ



申込時の必要事項 ①応募内容 ②〒住所 ③氏名(フリガナ) ④☎・FAX
※往復はがきの場合は返信先も記入

天文台 〒989-3123青葉区錦ヶ丘9-29-32 ☎391・1300、FAX391・1301

■プラネタリウム (投映時間は各回約45分)

投映日(休館日を除く)	番組／開始時刻			
	星空の時間 「今夜の 星空散歩」	こどもの 時間 「宇宙のひみ つがわかる えほん」	ハナビリウ ム—花火つ て、なんであ るの?	音楽の時間 「センダイ アーティスト 特集」
平日 (4/6・7・15を除く)	14:30、16:00	—	—	—
土曜日	10:00、13:00、16:00	11:30	14:30	18:00
日曜日、祝休日、4/6・7	—	—	—	—

●観覧料—一般610円、高校生350円、小・中学生250円
■ナイトプラネタリウム

番組名	投映日 (各土曜日)	投映時間	観覧料
ダイナソーアト—恐竜 絵師が描く復元画の世界	4/10・17・24	19:40～20:01	一般500円、 小学生～高校生 200円
震災特別番組 「星よりも、遠くへ」	5/1	19:40～20:25	無料(当日9:00か ら整理券を配布)

■移動天文台—ベガ号で星空ウォッチング(晴天時に実施)
●日時—①4月16日(金)②4月22日(木)19:00～21:00 ●会場—①七北田公園②勾当台公園 ●実施の有無については当日お問い合わせください

■アースデイ講演会「『ヒト』と地球環境の700万年史」
●日時—4月24日(土)11:00～12:30 ●定員—50人[先着] ●講師—東北大学大学院理学研究科教授・井龍康文氏 ●当日9:00から整理券を配布

■ベガ号で星をお届け—出動先募集
移動天文車「ベガ号」ご希望の場所を訪問し、天体観望会を開催しています。開催希望の団体等を募集します。
●期間—令和4年3月まで ●対象—開催会場が市内またはその近郊にあり、30人以上の参加者を見込める団体 ●応募条件等詳しくはホームページhttp://www.sendai-astro.jp/をご覧ください ① お問い合わせください ② 申開催希望日(第3希望日まで)の2カ月前までに電話で

■天体観望会 (晴天時に実施)
●日時—毎週土曜日19:30～21:30 ●費用—高校生以上200円、小・中学生100円(チケット販売19:30～21:00)
●実施の有無については当日お問い合わせください

市民センターの催し

休館日:月曜日、祝休日の翌日(土・日曜日、祝休日を除く)

※このほかの催しは市民センター事業ガイドや、ホームページ (https://www.sendai-shi-mincenter.jp/) をご覧ください

連 連続で開催される講座

センター名	講座名	内容	対象	日時	費用	申込方法
太白区 秋保市民センター ☎399・2316、FAX399・2394 〒982-0243 秋保町長袋字大原44-1	秋保自然紀行「里山トレッキング」	秋保の豊かな自然の中を歩き、植生や地域との関わりを学びます	成人(健康状態が良好な方)・25人[抽選]	5/18(水)、6/2(水)、11/10(水)、12/1(水) (全4回) 9:00～15:00	96円 (保険料)	電話または往復はがき(申込時の必要事項を記入)で4/18(必着)までに。直接窓口も可

七北田公園都市緑化ホール 〒981-3131泉区七北田字赤生津4 ☎375・9911、FAX375・9912

■公園ガイドウォーク

●日時—4月11日(日)9:00～10:00 ●内容—公園内の植物を観察しながら散策します

■市民園芸講座

番号	日時	内容等	定員
①	4/14(水)	10:30～11:30 家庭菜園入門 ●会場—市役所本庁舎1階ギャラリーホール	15人(先着)
②	4/19(月)	10:30～11:30 サクランソウの育て方 ●会場—市役所本庁舎1階ギャラリーホール	15人(先着)
③	4/20、5/18、6/15、7/13、8/17 各火曜日(全5回)	10:00～11:30 初めてのバラ作り ●費用—2,500円	15人(先着)
④	4/21(水)	10:30～11:30、13:30～14:30 草花の種まき ●会場—広瀬市民センター	各8人(先着)
⑤	4/23(金)	10:30～11:30、13:30～14:30 クラフト体験「花の紋切りあそび」 ●会場—若林区役所1階	各8人(先着)
⑥	4/24(土)、5/16(日)、6/27(日)、7/18(日)(全4回)	10:00～11:30 ハーブ教室(ハーブの寄せ植え、リース作りなど) ●費用—各500円	15人(先着)
⑦	4/25(日)	10:00～11:30 果菜類の育て方	15人(先着)
⑧	4/28(水)	10:00～11:30、13:30～15:00 実習・草花の種まき	各10人(先着)
⑨	5/12、6/2・9 各水曜日(全3回)	10:00～11:30 筆文字アート(「押し花」と「書」の創作アート作り) ●費用—500円	15人(先着)

申①②4月7日③④4月9日⑥～⑧4月13日⑨4月27日 9:00から電話で

■パネル展「せんだいのサクランソウ」

●日時—4月12日(月)～20日(火)10:00～16:30(最終日は15:30まで) ●会場—市役所本庁舎1階ギャラリーホール ●内容—野草園で管理しているサクランソウについての紹介

■緑の移動相談

日時	会場
4/9(金)	宮城野区役所1階
4/14(水)・19(月)	市役所本庁舎1階ギャラリーホール
4/16(金)	太白区役所1階
4/21(水)	広瀬市民センター2階
4/23(金)	若林区役所1階

●内容—植物の育て方などについての相談

お出かけ情報
施設からのお知らせ



●催しは、4月6日からの内容を掲載しています
●料金の記載の無いものは無料(入館料が必要な施設あり)
●申し込み方法の記載の無い催しは直接会場へ

地底の森ミュージアム 〒982-0012太白区長町南4-3-1 ☎246・9153、FAX246・9158

①企画展「仙台の遺跡めぐり 富沢からのぞく仙台の歴史」
●期間—4月23日(金)～6月27日(日) ●内容—市内の代表的な遺跡から出土した資料を展示しながら、富沢遺跡について紹介します

②企画展関連イベント ギャラリートーク
●日時—5月8日(土)13:30～14:30 ●定員—10人[先着]
③地底の森ミュージアムボランティア募集
●活動期間—8月～令和4年3月(更新可) ●活動内容—館内の展示解説、イベントや講座の補助など ●対象—18歳以上で、5月30日(日)開催のオリエンテーションおよび6月26日(土)から開催する養成講座(全4回)に参加できる方10人[抽選]

④たのしい地底の森教室 GWスペシャル

日時	教室名等	定員
ア5/1(土)	13:00～13:45、14:00～14:45、15:00～15:45 地底の森の松ぼっこのぼり(松ぼっくりでこいのぼりツリーを作ります)	各4組(抽選)(1組4人まで)。小学生以下は保護者同伴
イ5/2(日)	10:00～11:00、13:00～14:00 葉っぱのスタンプでマイバッグづくり ●費用—各150円	各5組(抽選)(1組4人まで)。小学生以下は保護者同伴
ウ5/3(祝)	10:00～11:00、13:00～14:00 石器で革のプレスレットづくり	各5組(抽選)(1組4人まで)。小学生以下は保護者同伴
エ5/4(祝)	13:30～14:30 紙芝居上演「冒険しんちゃん地底のたび」	15人[先着]
オ5/5(祝)	10:00～15:00 ビンゴで散策! 「氷河期の森」の春 ●内容—野外展示「氷河期の森」を散策しながらビンゴゲームを行います。達成すると記念品をプレゼント ※雨天時はビンゴシートを配布。後日挑戦も可	50組[先着]

⑤体験教室「親子でつくろう古代米」

日時(全6回)	内容	対象等
5/15(土)	10:00～11:30、13:30～15:00 オリエンテーション、田植え	小学3年生以上の子どもと保護者10組(抽選)(保護者が複数人の場合のみ小学2年生以下の見学可) ●費用—550円
6/19(土)・20(日)	10:00～14:00 土器作り、草取り	
7/17(土)	10:00～12:00、13:30～15:30 石磨丁づくり、草取り	
9/18(土)	10:00～12:00 稲刈り	
9/25(土)	10:00～14:00 土器焼き	
11/3(祝)	10:00～12:00 収穫祭	

③④ア～ウ⑤の往復はがき、ファクスまたはEメール(t-forest@coral.ocn.ne.jp)に**申込時の必要事項**と③は志望動機、④ア～ウは教室名、参加者全員の氏名、子どもの年齢、参加希望日時、⑤は参加者全員の氏名、子どもの学年、初回参加希望時間も記入して③4月30日④ア～ウ4月17日⑤4月25日(いずれも必着)までに

歴史民俗資料館 〒983-0842宮城野区五輪1-3-7 ☎295・3956、FAX257・6401

■季節展示「花見」

●期間—4月3日(土)～5月5日(祝) ●内容—榴岡公園付近の花見の変遷について、江戸時代のびょうぶ(複製)や絵はがき、行楽道具などの資料から紹介します

■特別展「仙台の災害—天災は忘れたころに」

●期間—4月11日(日)まで
■特別展関連イベント「展示解説」
●日時—4月11日(日)11:00～11:30、14:00～14:30

■企画展「せんだい職業づくし」

●期間—4月24日(土)～7月4日(日) ●内容—職業の自由化が進んだ明治以降の職業について、仙台地方の地域産業を中心に職業の歴史と文化を紹介します

仙台文学館

〒981-0902青葉区北根2-7-1 ☎271・3020、FAX271・3044

①写真展「星野道夫 悠久の時を旅する」

●期間—4月17日(土)～6月27日(日) ●内容—アラスカなどで撮影された動物や風景の写真の展示 ●観覧料—一般810円、高校生460円、小・中学生230円

②写真展関連イベント「森林インストラクターと北根の森を旅しよう！」

●日時—5月15日(土)10:00～12:00 ●内容—文学館の庭を歩きながら森を安全に楽しむ方法を学びます ●定員—10人[抽選] ●写真展観覧券の半券が必要

③館長講座「佐伯一^{かずみ}とエッセイを読む、書く」

種別	日時	定員	費用
Aコース	6/13、9/26、11/21、1/30 各日曜日(全4回)	各15人(抽選)	各回1,000円 ※別途作品郵送用切手代がかかります
Bコース	7/11、10/31、12/19、1/30 各日曜日(全4回)		

④仙台文学館ゼミナール2021

日時	講座名	定員	費用
4/25、5/9・23、6/6 各日曜日(全4回)	朗読ワークショップ(初心者向け)	各20人(抽選)	各回1,000円 ※初回のみ330円(フェイスシールド代)がかかります
5/2・16・30、6/20 各日曜日(全4回)	朗読ワークショップ(経験者向け)		
5/8(土)	13:30～15:40 小池光短歌講座 ^{ひかる}	50人(抽選)	1,000円

②～④の往復はがきに**申込時の必要事項**と③は参加希望コース④は参加希望講座名も記入して②4月28日③4月20日④4月13日(いずれも必着)までに。いずれも1通につき1講座のみ

休日当番医

●おとな救急電話相談 ☎ #7119 (プッシュ回線以外の固定電話、PHSからは ☎706-7119) (平日19:00～翌8:00、土曜日14:00～翌8:00、日曜日・祝休日8:00～翌8:00) ●宮城県こども夜間安心コール ☎ #8000 (プッシュ回線以外の固定電話、PHSからは ☎212-9390) (毎日19:00～翌8:00) ●宮城県休日・夜間診療案内 ☎・FAX216-9960 (24時間) ●耳や言葉の不自由な方の緊急ファクス119番 FAX119 (局番なし)

●メール配信サービスを行っています。登録方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください

●受診を希望する際は、事前に電話で症状（発熱の有無など）を詳しくお知らせください

受付時間	月日	内科	小児科	整形外科	
日曜・祝休日 9:00～16:00※ ※受付時間や休日当番医は変更になることがあります。電話で確認の上、お越しください ※各診療所の駐車場には限りがあります。当番医近隣の迷惑駐車とならないようお願いします	4/4 (日)	◆の休日診療所等をご利用ください	こん小児科クリニック 泉区八乙女中央2-4-25 ☎341-2701	かやま小児科医院 青葉区昭和町2-27 ☎234-8870	松田病院 泉区実沢字立田屋敷17-1 ☎378-5666
	4/11 (日)		南光台やまもと小児科 泉区南光台3-23-22 ☎727-2577	さとう小児科内科 太白区鉤取本町1-5-5 ☎245-8434	泉整形外科病院 泉区上谷刈字丸山6-1 ☎373-7377
	4/18 (日)		泉七北田こどもの社クリニック 泉区七北田字東裏27-2 ☎344-6315	たかやなぎこども医院 若林区上飯田1-21-18 ☎286-8811	はんだ整形外科クリニック 泉区実沢字広畑80-1 ☎376-6868
	4/25 (日)		かわむらこどもクリニック 青葉区高松1-16-1 ☎271-5255	花水こどもクリニック 太白区泉崎1-32-15-2F ☎743-2525	くにも整形外科クリニック 青葉区国見4-2-7 ☎274-0923
	4/29 (祝)		りょうべい&キッズクリニック 青葉区五橋2-1-17-2F ☎397-6099	うりぼうキッズクリニック 宮城野区岩切分台3-1-5 ☎355-4515	大和町たかはし整形外科クリニック 若林区大和町1-4-13 ☎239-2777
	5/2 (日)		虹の丘小児科内科クリニック 泉区虹の丘1-11-16 ☎373-9088	はなクリニック 若林区荒井2-18-11 ☎288-8777	愛子整形外科 青葉区愛子東1-4-45 ☎391-8391
	5/3 (祝)		木町小児科医院 青葉区柏木3-1-43 ☎273-3505	キッズクリニック田子 宮城野区田子西1-10-9 ☎290-9377	三浦整形外科医院 泉区南光台4-13-27 ☎276-2222
	5/4 (祝)		しんてらこどもクリニック 若林区新寺1-8-1-2F ☎298-6188	なるみ赤ちゃんこどもクリニック 太白区長町南3-9-28-2F ☎746-8452	佐藤ひでつく整形外科 太白区長町8-1-1 ☎249-7202
5/5 (祝)	めときこどもクリニック 青葉区国見ヶ丘1-14-4 ☎278-1041	永井小児科医院 宮城野区宮城野1-25-10 ☎256-3466	南吉成しまむら整形外科 青葉区南吉成3-1-23-2F ☎719-5885		

医療機関名・所在地	診療科	受付時間			電話
		平日	土曜	日曜・祝休日	
◆急患センター (若林区舟丁64-12)	内科	19:15～翌7:00	14:45～翌7:00	9:45～12:00、13:15～17:00、18:00～翌7:00	☎266-6561
	外科	19:15～23:00	14:45～23:00	9:45～12:00、13:15～17:00、18:00～23:00	
	整形外科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科	—	—	9:45～12:00、13:15～17:00	
◆北部急患診療所 (青葉区堤町1-1-2 (エムズ北仙台2F))	内科・外科	19:15～23:00	14:45～23:00	9:45～12:00、13:15～17:00、18:00～23:00	☎301-6611
	小児科 (内科系疾患のみ)	(金)のみ 19:15～23:00	18:00～23:00		
夜間休日こども急病診療所 (太白区あすと長町1-1-1 (市立病院併設))	小児科 (内科系疾患のみ)	19:15～翌7:00	14:45～翌7:00	9:45～12:00、13:15～17:00、18:00～翌7:00	☎247-7035
◆仙台オープン病院 (宮城野区鶴ヶ谷5-22-1)	内科	—	8:30～22:00	8:30～22:00	☎252-0100
◆広南休日内科小児科診療所 ※広南病院とは別です (太白区長町5-9-13 (高齢者向け住宅2F))	内科・小児科	—	—	8:30～12:00、14:00～17:00	☎248-5858
仙台歯科医師会 在宅訪問・障害者・休日夜間歯科診療所 (青葉区五橋2-12-2 (福祉プラザ12F))	歯科	—	19:00～22:30 ※5/1(土)は休診	10:00～11:30、13:00～15:30、19:00～22:30 ※5/2(祝)～5(祝)の19:00～22:30は休診	☎261-7345

※泉地区休日診療所は休診しています (再開時期未定)

夜間・休日等に入院治療を要する患者さんのための当番病院 ※救急車による救急搬送患者を優先するため、お待ちいただく場合があります	診療日	診療科	医療機関名・所在地	電話
	診療時間 平日 18:00～翌8:00 土・日曜日、祝休日 8:00～翌8:00	毎日	内科・外科	◆仙台オープン病院 (宮城野区鶴ヶ谷5-22-1)
内科・外科系			◆仙台徳洲会病院 (泉区七北田字駕籠沢15)	☎372-1110
内科・外科系			◆東北労災病院 (青葉区台原4-3-21)	☎275-1111
内科・外科系			◆東北医科薬科大学病院 (宮城野区福室1-12-1)	☎259-1221
4/12(月)・26(月)		整形外科	東北公済病院 (青葉区国分町2-3-11)	☎227-2211
火曜日		外科・整形外科	仙台赤十字病院 (太白区八木山本町2-43-3)	☎243-1111
水曜日		外科・整形外科	伊藤病院 (青葉区二日町8-8)	☎222-8688
4/1(木)		外科	フェイコー JCHO仙台病院 (青葉区堤町3-16-1)	☎275-3111
4/15(木)		整形外科		
金・土・日曜日		外科・整形外科	中嶋病院 (宮城野区大槻15-27)	☎291-5191

明日への伝言

震災で甚大な被害を受けた南蒲生浄化センターの復旧までの歩みについて増子浩規（ひろのり）所長と専門員の菅野清司（きよし）さんに聞きました。



▲発災翌日以降も休むことなく復旧作業に当たりました。写真は放流ゲートのがれき撤去作業

危険と隣り合わせの中で行われた放流ゲートの開放

3月11日午後2時46分、大きな揺れが浄化センターを襲います。「下水を処理する沈殿池の水が何メートルも高く跳ね上がり、立っていられない程でした」と語るのは入庁当初から浄化センターに勤務する菅野さん。川底が見えるほど七北田川の水位が下がったのを見て津波の襲来を察知し、職員と浄化センター内に入った民間業者101人が管理棟の屋上に避難しました。「津波が来たと思った次の瞬間、海辺の松林が消え、どす黒い水が鉄塔を軒並み倒していききました」と菅野さんは話します。

管理棟の周囲は浸水し、電気設備は水没。汚水処理機能が停止する中、市民が下水道を使えなくなる事態を避けるため、下水を海へ放流する緊急ゲートを手動で開放することに。夜明けを待ち、海を目の前にするゲートを目指し、がれきにふさがれた道を進みます。余震と津波の不安を抱えながら、緊迫した状況での作業。

総力を挙げて挑んだ水質改善

「波の音にびくびくしながら、何回シャフトを回したか記憶にないくらい必死でゲートを開けました」と菅野さん。自衛隊のヘリコプターに救助される寸前まで作業が続きました。

その後、民間業者の協力を得て、がれきの撤去や消毒剤の調達を進め、最低限必要な設備を復旧して簡易的な汚水処理を続けました。しかし、沈殿池にたまる汚泥を引き上げるための機械は壊れたまま。「手動で引き上げるには72カ所のハンドルを数時間に1回、回す必要がありました。24時間、職員が交代で猛暑の日も雪の降る日もやり続けました」と菅野さん。増子所長も「先が見通せず、臭いや粉じん、大量のハエなど劣悪な環境の中での作業は本当に大変だったと思います」と話します。震災から約1年後には仮設備を整備し、微生物を利用した暫定的な処理に移行します。大規模施設での処理方法を導入するのは全国的にも例がなく、放流水質を目標値まで改善する

ことが課題でした。「皆で意見を出し合い、試行錯誤を続けることで日に日に水質が改善していきました。現場では昨日より少しでも水質を良くしたいという一心でした」と菅野さんは話します。

仮設備で処理を続けながら、水処理施設の新設工事が急ピッチで進められました。「当時は資材も人員も足りない中、技術者が全国から集結し、通常10年を要すると言われた工事が約4年で完了しました。感謝しかありません」と増子所長。菅野さんも「夜通し働く皆さんの姿に職員も勇気もらいました。全国の皆さんも手で造り上げたこの施設を誇りに思います」と話します。新しい水処理施設は、災害に強く環境に配慮した浄化センターに生まれ変わりました。

菅野さんは「苦しいときもありましたが、海を汚さずきれいな水にして返すという強い思いを共有できたからこそ乗り越えられました」と振り返ります。増子所長は「積み重ねた経験やノウハウは貴重な財産。これを日本、世界へ伝え続けるとともに、後世に残していかなければならない。それが私たちの使命だと考えています」と未来への誓いを話してくれました。



▲増子所長（左）と菅野さん（右）

第1回 南蒲生浄化センター

沿岸部に位置し、市内の汚水の約7割を処理する南蒲生浄化センターは、津波の直撃により壊滅的な被害を受けました。新設された施設は震災時の津波の高さまでかさ上げし、太陽光等の発電設備も導入して、平成28年4月から全系列の運転を開始しています。

